

第5次泉大津市総合計画策定等に関する
市民アンケート調査
(令和5年8月実施)

調査報告書

泉大津市 政策推進部 政策推進課

令和6年1月

<目 次>

1. 調査概要.....	1
1-1 調査目的	1
1-2 アンケートの調査方法、実施期間、設問内容.....	1
1-3 回収数および回収率	1
1-4 報告書の見方	1
2. 調査結果.....	3
2-1 回答者の年齢、お住まいなどについて.....	3
2-2 住みやすさへの評価	13
2-3 まちづくりに対する評価や期待	20
2-4 今後のまちづくりで重要だと思うもの.....	26
3. 市のキャッチフレーズや将来像、自由意見.....	31
3-1 キャッチフレーズや将来のイメージ.....	31
3-2 自由意見	32

1. 調査概要

1-1 調査目的

本調査は、次期総合計画となる「第5次泉大津市総合計画」の策定（計画期間：令和7年度より10年間）にあたって、これまでの市の取組み全般についての感想や評価を頂くとともに、広く市民の皆様のご意見、ご意向をおうかがいし、計画の策定に向けた基礎資料として活用していくことを目的として実施しました。

1-2 アンケートの調査方法、実施期間、設問内容

調査対象	住民基本台帳より無作為に抽出した16歳以上の市民
対象者数	2,000人
調査方法	郵送配付 郵送回答およびインターネット回答
調査期間	令和5年8月8日～令和5年8月31日
設問内容	回答者の属性／住みやすさへの評価／まちづくりの取組みについて など

1-3 回収数および回収率

配布数	回収数※	回収率
2,000件	544件 郵送:419件 WEB:125件	27.2%

1-4 報告書の見方

- ・グラフに表示されているn値は有効回答数です。
- ・集計結果の%表示は、小数点第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、内訳の合計が100%にならない場合があります。

■過去に実施した調査との比較

- ・過去10年間程度の情勢を分析するため、一部過去に実施した調査※1の数値を併記しています。

	調査時期	配布数	回収数	回収率
第4次泉大津市総合計画策定時※2	平成25年10月	3,000件	809件	27.0%
第4次泉大津市後期基本計画策定時※3	平成30年12月	2,000件	625件	31.3%

※1…調査対象は今回の調査と同じく住民基本台帳人口より無作為抽出した16歳以上の市民

※2…本書内では「4次総計策定時」と表記する。

※3…本書内では「4次総計後期策定時」と表記する。

■ サンプルング誤差について

- ・得られた割合p(%)には、そのサンプル数(下表のn)によって、異なった誤差が発生します。このサンプルング誤差は下表の通りです。(信頼度95%)

	母集団※ (人)	サンプル数 n	割合p(%)				
			10%・90%	20%・80%	30%・70%	40%・60%	50%
総数※	64,099	544	1.64%	2.19%	2.51%	2.68%	2.74%
男性※	30,267	206	3.81%	5.08%	5.82%	6.22%	6.35%
女性※	33,832	287	3.29%	4.38%	5.02%	5.37%	5.48%
16-19 歳	2,934	10	12.25%	16.33%	18.70%	20.00%	20.41%
20 歳台	8,625	47	6.51%	8.68%	9.95%	10.64%	10.86%
30 歳台	7,524	60	6.45%	8.60%	9.86%	10.54%	10.75%
40 歳台	9,745	77	5.30%	7.06%	8.09%	8.65%	8.83%
50 歳台	11,952	95	4.51%	6.01%	6.88%	7.36%	7.51%
60 歳台	7,935	91	4.78%	6.37%	7.30%	7.80%	7.97%
70 歳以上	15,384	151	3.43%	4.58%	5.24%	5.60%	5.72%

※母集団の人数は令和5年7月1日現在の住民基本台帳の人口
(総数および男女別の人口は、今回の調査対象となる16歳以上のみ)

- ・全体でみると、ある設問において、「A」という回答割合が50%であれば、市内に住んでいる16歳以上の市民に同じ質問をしても、統計学的に、「A」という回答の割合は、95%の確率で±2.74%の範囲内(47.26%~52.74%)にあることを示しています。
- ・サンプル数については、年齢が低い層が高い層に比べて少なくなり、誤差も大きくなります。本調査の年齢別のクロス集計にあたっては、そのような誤差を考慮して、サンプル数を集約することとし、以下の通り回答結果を区分して分析を進めることとします。

	母集団※ (人)	サンプル数 n	割合p(%)				
			10%・90%	20%・80%	30%・70%	40%・60%	50%
16-29 歳	11,559	57	7.77%	10.36%	11.87%	12.69%	12.95%
30~49 歳	17,269	137	5.00%	6.67%	7.64%	8.17%	8.34%
50~64 歳	16,126	145	4.86%	6.48%	7.43%	7.94%	8.10%
65~74 歳	8,558	104	5.73%	7.64%	8.75%	9.36%	9.55%
75 歳以上	10,587	88	6.24%	8.32%	9.54%	10.19%	10.40%

(60歳代、70歳以上は前期高齢者、後期高齢者に区分し、60~64歳を50歳台に含めています)

2. 調査結果

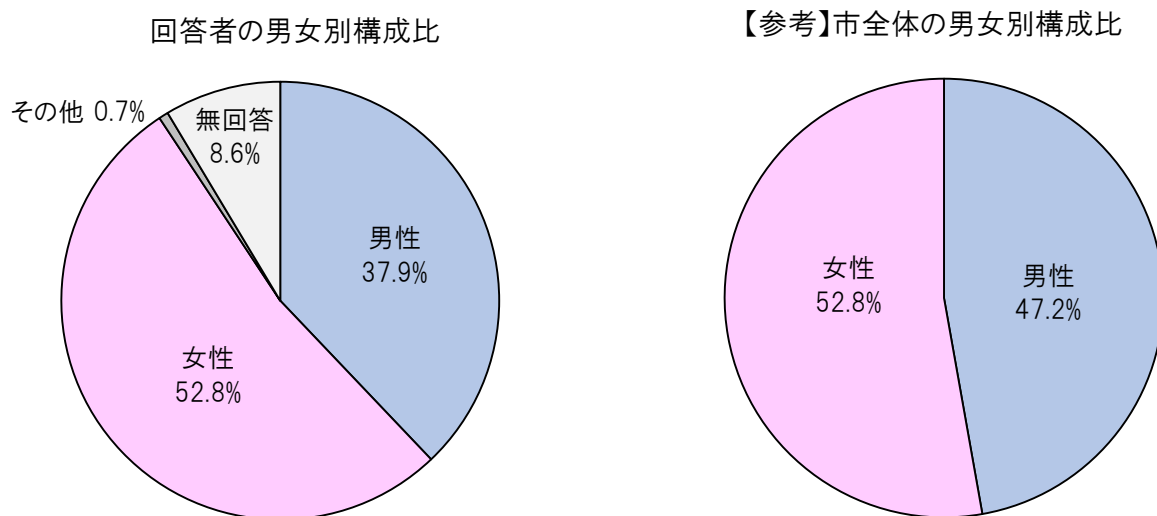
2-1 回答者の年齢、お住まいなどについて

問7 ご自身のことについて、項目ごとにあてはまる番号を選んでください。

(1) 性別

回答者のうち「女性」が52.8%となっており、「男性」の37.9%を上回っています。

泉大津市民全体の男女比は、女性の方がやや多いものの概ね1：1であることと比べると、男性の回答比率が低くなっています。



男女別 構成比

令和5年7月1日現在（住民基本台帳人口）

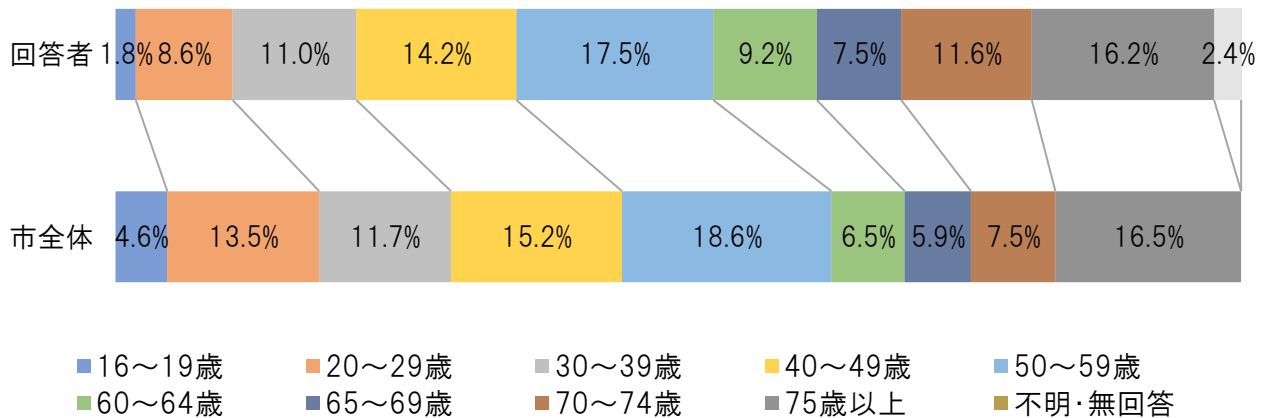
年 齢	合 計		男 性					女 性				
	回答	人口	回答	構 成 比	人口	構 成 比	構成比差※	回答	構 成 比	人口	構 成 比	構成比差※
15歳未満	—	9,124人	—	—	4,636人	50.8%	—	—	—	4,488人	49.2%	—
16歳以上 【調査対象】	544人	64,099人	206人	37.9%	30,267人	47.2%	-9.3%	287人	52.8%	33,832人	52.8%	0.0%
合 計	544人	73,223人	206人	37.9%	34,903人	47.7%	—	287人	52.8%	38,320人	52.3%	—

※回答構成比－人口構成比

(2) 年齢

10歳ごとの区分（70歳以上を除く）では、「50～59歳」が17.5%と最も高く、次いで「60～69歳」が16.7%（9.2%+7.5%）となっています。

実際の人口統計と比べて、50歳未満のアンケート回答者の構成比が下回る一方で、60歳以上で上回っており、特に65～74歳のアンケート回収数の比率が大きく上回っています。



年齢別 構成比

令和5年7月1日現在（住民基本台帳人口）

年齢区分	回答	構成比※1	人口	構成比※2	構成比差※3
16～19歳	10人	10.7%	2,934人	18.0%	-7.3%
20～29歳	47人		8,625人		
30～39歳	60人	25.8%	7,524人	26.9%	-1.1%
40～49歳	77人		9,745人		
50～59歳	95人	27.3%	11,952人	25.2%	+2.1%
60～64歳	50人		4,174人		
65～69歳	41人	19.6%	3,761人	13.4%	+6.2%
70～74歳	63人		4,797人		
75歳以上	88人	16.6%	10,587人	16.5%	+0.1%
合計	531人		64,099人		

※1…15歳以下を除く人口に対する比率

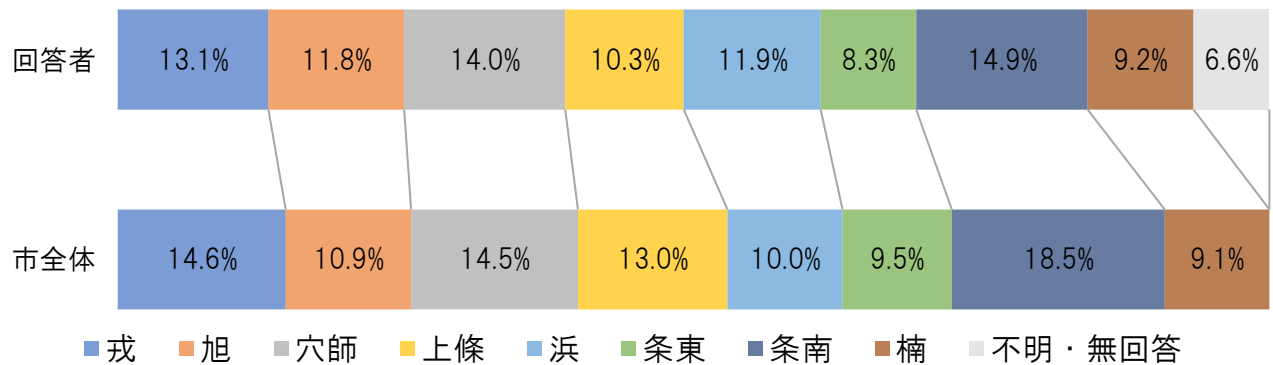
※2…不明・無回答を除く回答数に対する比率

※3…回答構成比-人口構成比

(3) お住まい（小学校区別）

「条南小学校区」が14.9%と最も高く、次いで「穴師小学校区」が14.0%、「戎小学校」が13.1%となっています。一方で、「条東小学校」が8.3%と最も低く、次いで「楠小学校」が9.2%となっています。

概ね調査対象の人口統計の比率と一致していますが、旭小学校区、浜小学校区の比率が高くなっている一方で、上條小学校、条南小学校区の比率が低くなっています。



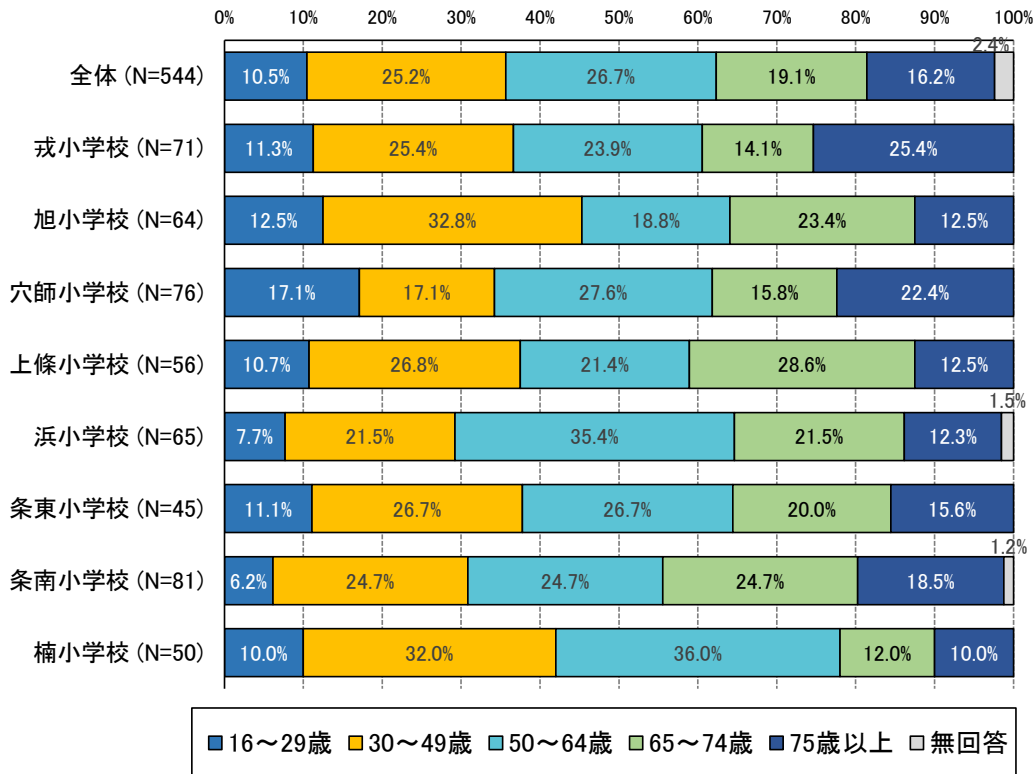
小学校区別 構成比

令和5年7月1日現在（住民基本台帳人口）

小学校区分	回答	構成比※1	総人口	構成比	15歳以上人口※2	構成比※3	構成比差※3
戎小学校	71人	14.0%	10,672人	14.6%	9,499人	14.7%	-0.7%
旭小学校	64人	12.6%	7,958人	10.9%	7,067人	10.9%	+1.7%
穴師小学校	76人	15.0%	10,609人	14.5%	9,349人	14.4%	+0.6%
上條小学校	56人	11.0%	9,508人	13.0%	8,637人	13.3%	-2.3%
浜小学校	65人	12.8%	7,310人	10.0%	6,584人	10.2%	-2.6%
条東小学校	45人	8.9%	6,948人	9.5%	6,084人	9.4%	-0.5%
条南小学校	81人	15.9%	13,539人	18.5%	11,811人	18.2%	-2.3%
楠小学校	50人	9.8%	6,679人	9.1%	5,744人	8.9%	+0.9%
全体	508人		38,320人		64,775人		

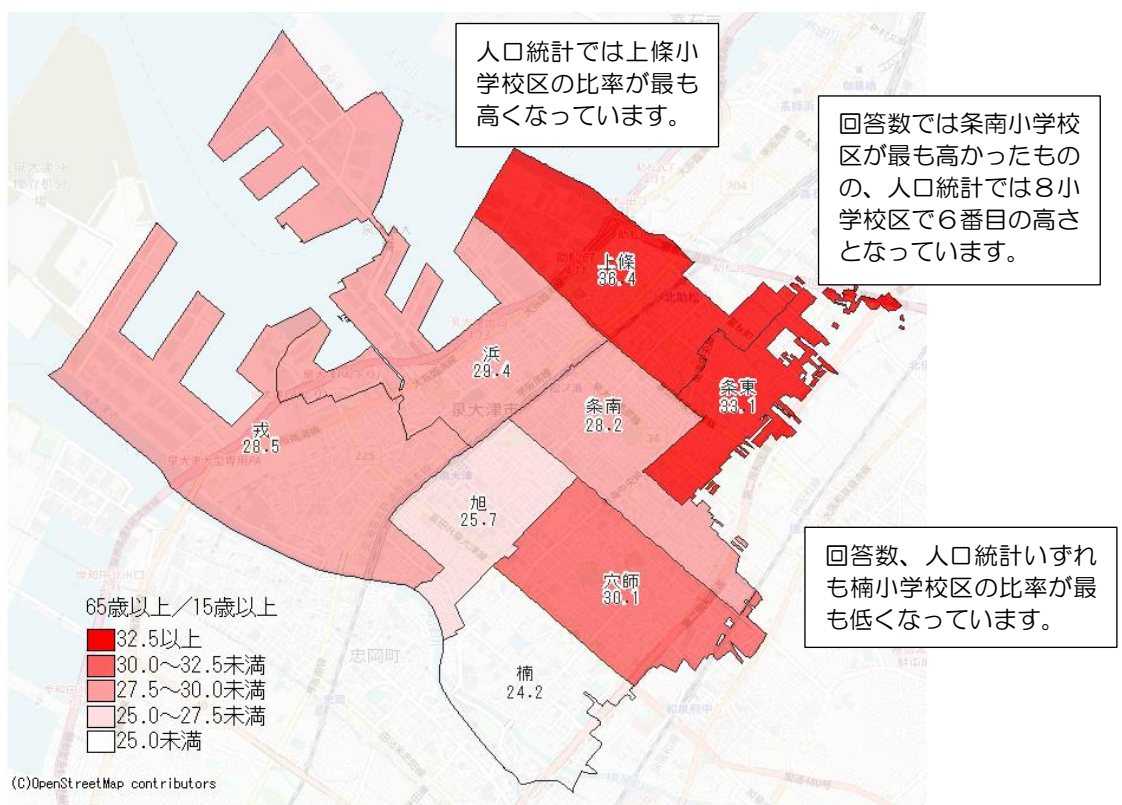
※1…アンケート回答数の比率は「不明・無回答」を除く回答数に対する比率
 ※2…調査対象を抽出。ただし5歳階級別の人口統計のため15歳人口を含む
 ※3…回答構成比-15歳以上人口構成比

小学校区別の年齢構成比についてみると、「条南小学校」で65歳以上の比率が43.2%で最も高く、30歳未満の比率が6.2%で最も低くなっています。65歳以上の比率は「上條小学校」でも高く40%を超えています。30～64歳の比率は「楠小学校」「浜小学校」「条東小学校」、30歳未満は「穴師小学校」「旭小学校」が高くなっています。



(参考) 小学校区別 65歳以上人口の比率

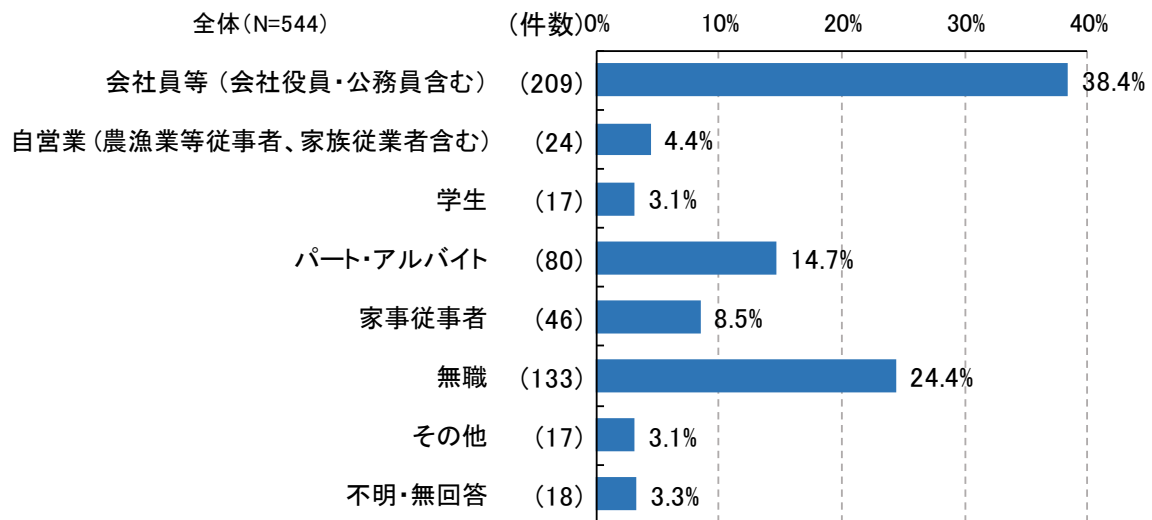
令和5年7月1日現在 (住民基本台帳人口)



(4) 職業

「会社員等」が38.4%と最も高く、次いで「無職」が24.4%となっています。

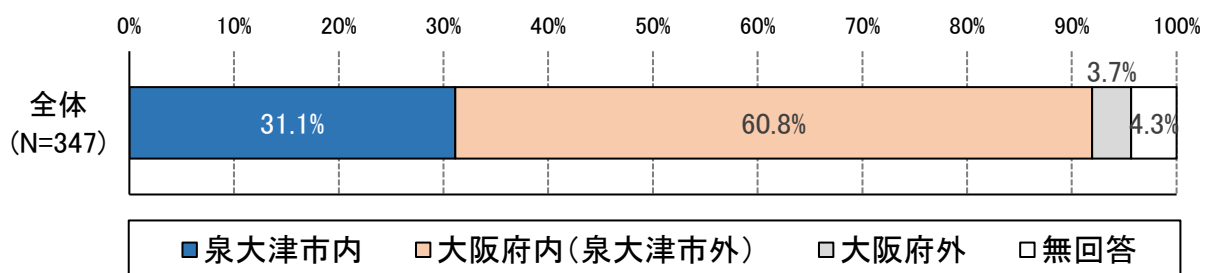
「会社員等」「自営業」「パート・アルバイト」を合わせると57.5%、「学生」が3.1%となっており、通勤通学者が約6割となっています。



(5) 通勤通学先 ※【(4) 職業】より「家事従事者」「無職」「不明・無回答」を除いて集計

「泉大津市内」は31.1%となっており、「大阪府内(泉大津市外)」が60.8%となっています。

市外では、大阪市・堺市の政令指定都市や隣接する和泉市、岸和田市、高石市が多くを占めています。



●大阪府内の市外通勤通学先
(N=211)

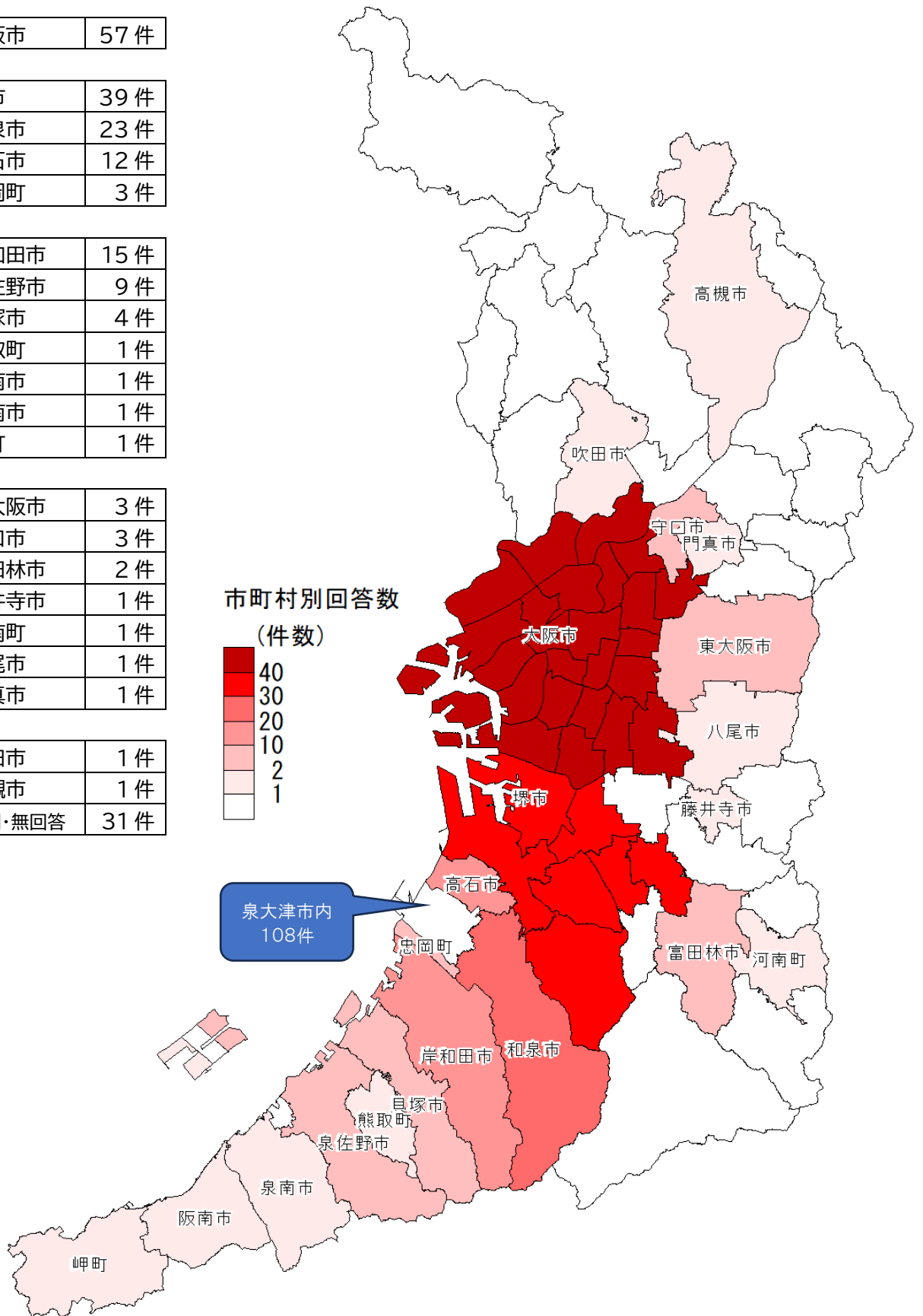
大阪市	57件
-----	-----

泉北	堺市	39件
	和泉市	23件
	高石市	12件
	忠岡町	3件

泉南	岸和田市	15件
	泉佐野市	9件
	貝塚市	4件
	熊取町	1件
	泉南市	1件
	阪南市	1件
	岬町	1件

河内	東大阪市	3件
	守口市	3件
	富田林市	2件
	藤井寺市	1件
	河南町	1件
	八尾市	1件
	門真市	1件

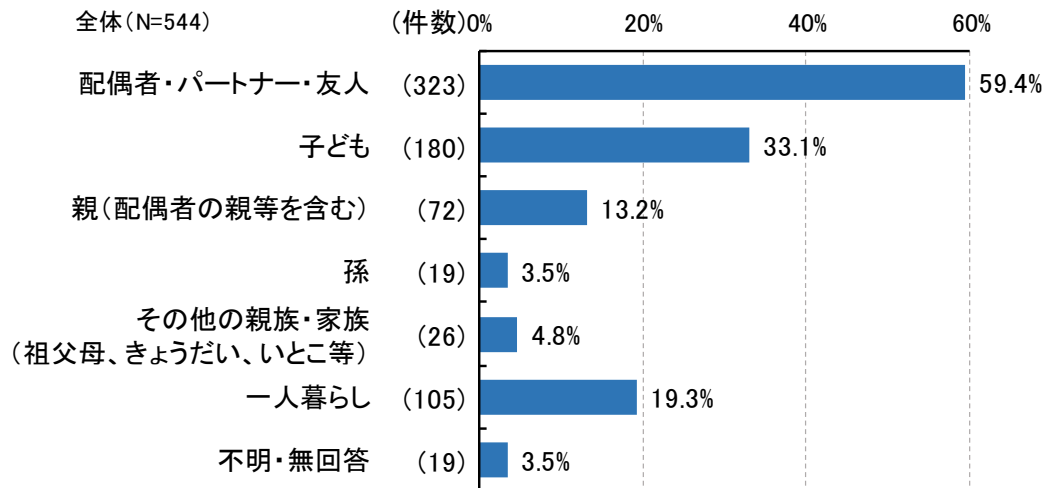
三島	吹田市	1件
	高槻市	1件
	不明・無回答	31件



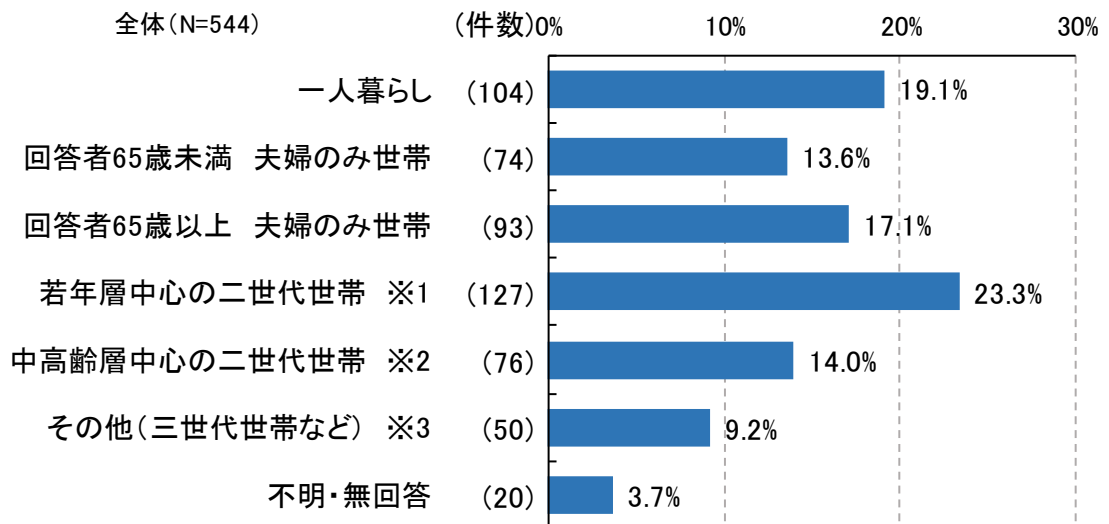
(6) ご家族（一緒に住んでいる人 複数回答）

「一人暮らし」が 19.3%となっています。

「配偶者等」と同居は 59.4%となっており、うち「夫婦のみ世帯」が半数程度（167/323）と推測されます。また、「子ども」と同居は 33.1%となっており、うち「若年層中心の二世帯世帯（子どもが概ね 20 歳未満）」は約 7 割（127/180）と推測されます。



【(2) 年齢】 および 【(6) ご家族】 の回答結果に基づく家族構成別集計

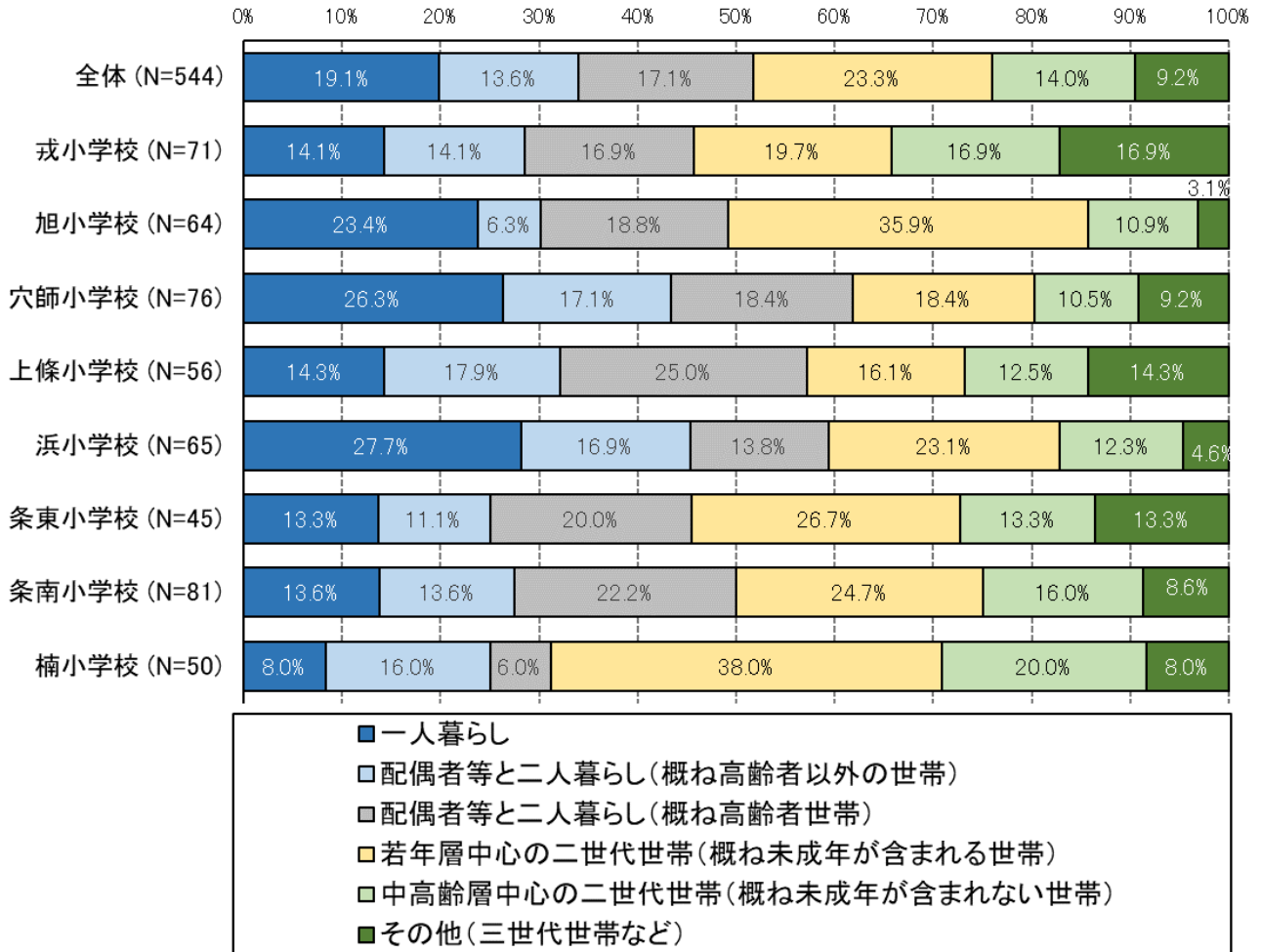


※1	回答者 20 歳未満で「親」を選択 回答者 20 歳～59 歳で「子」もしくは「配偶者」「子」を選択
※2	回答者 60 歳以上で「子」もしくは「配偶者」「子」を選択 回答者 60 歳以上で「親」もしくは「配偶者」「親」を選択
※3	一人暮らし、夫婦のみ世帯および上記※1、※2 に含まれないもの。 「その他の親族・家族」は祖父母、兄弟姉妹が特定できない。 兄弟姉妹であれば二世帯世帯となる場合もある

お住まい×家族構成別集計

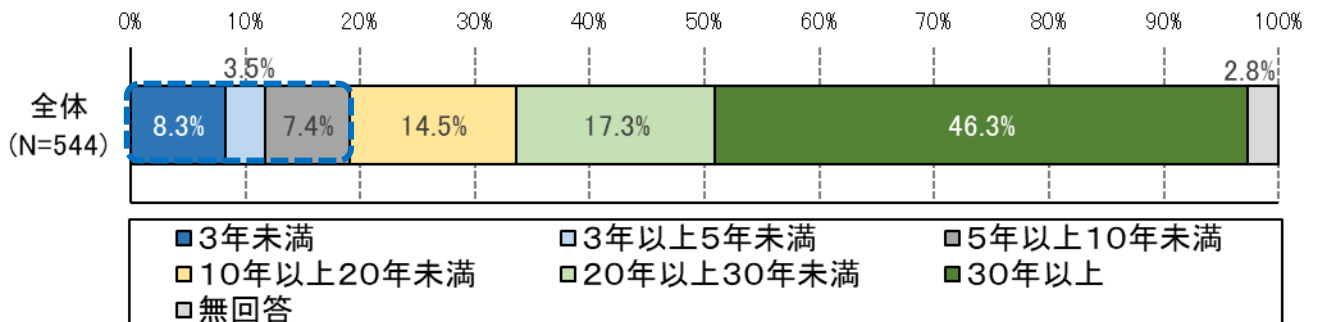
家族構成について、お住まい別にみると、「一人暮らし」は穴師小学校区、浜小学校区の比率が高くなっており、旭小学校は「若年層中心の二世帯世帯」の比率も高くなっています。

楠小学校区は、「若年層中心の二世帯世帯」の比率が最も高い一方で、「一人暮らし」の比率が最も低くなっています。



(7) 通算居住歴

「30年以上」が46.3%と最も高く、「3年未満」「3～5年未満」「5～10年未満」を合わせた『10年未満』が約2割となっています。

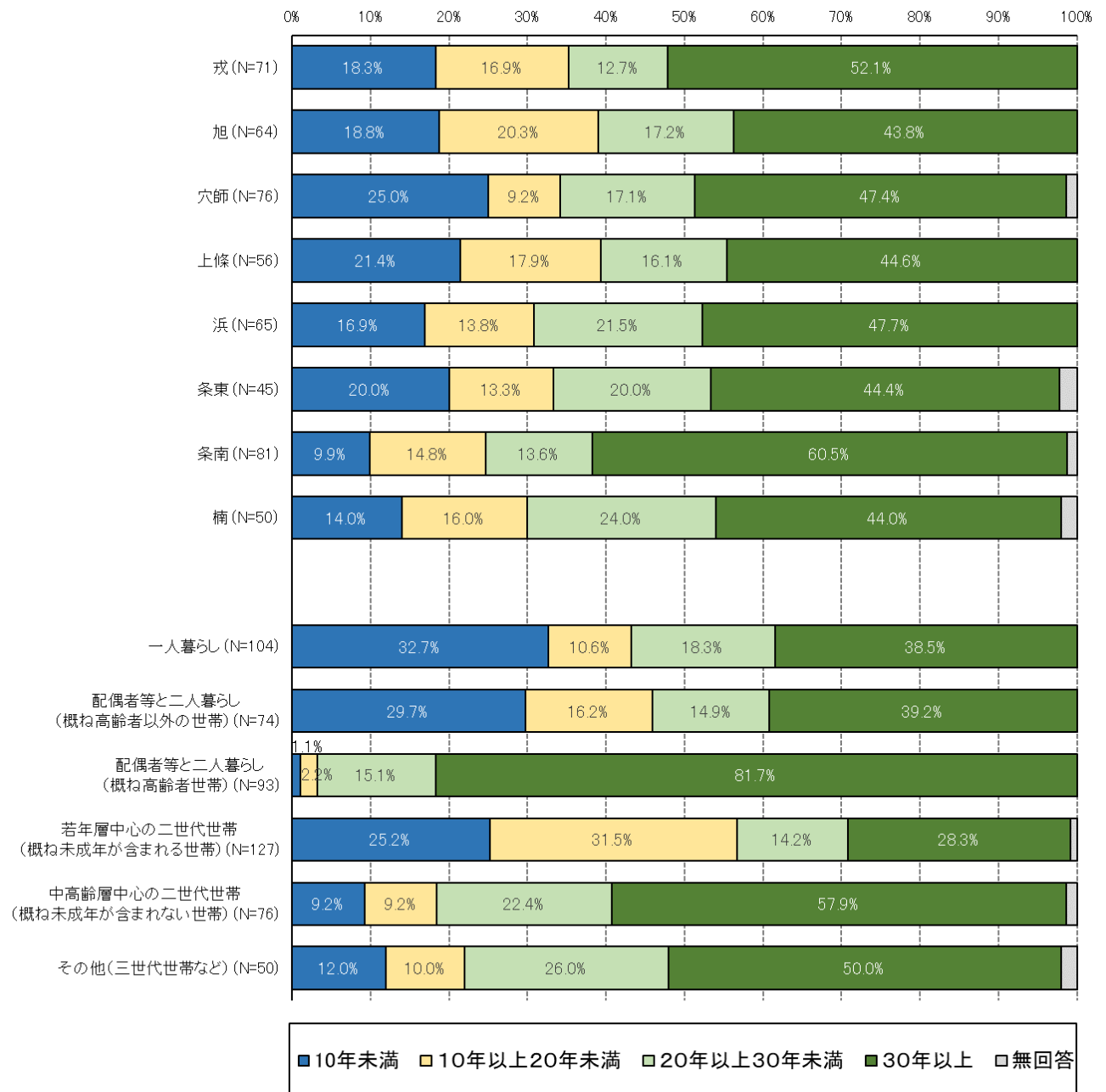


お住まい・家族構成別集計×通算居住歴

お住まい別にみると、高齢者の比率が高い条南小学校では、「30年以上」が60.5%と他の小学校区に比べて特に高くなっています。「10年未満」は、30歳未満の比率が高い穴師小学校が25.0%と特に高くなっています。同じく30歳未満の比率が高い旭小学校では、「30年以上」の比率が43.8%と最も低くなっています。

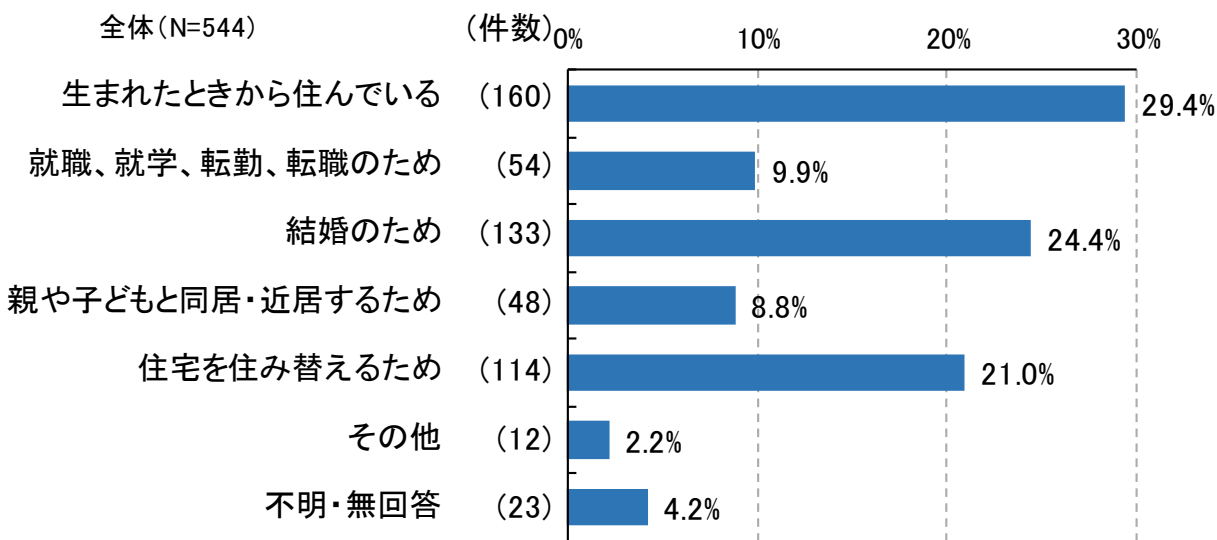
家族構成別にみると、通算居住歴が「10年未満」については、一人暮らし、配偶者等と二人暮らし（概ね高齢者以外の世帯）、若年層中心の二世帯世帯（概ね未成年が含まれる世帯）の比率が高くなっています。

通算居住歴が「30年以上」については、配偶者等と二人暮らし（概ね高齢者世帯）、中高年齢層中心の二世帯世帯（概ね未成年が含まれない世帯）、その他の比率が高くなっています。



(8) 住むようになったきっかけ

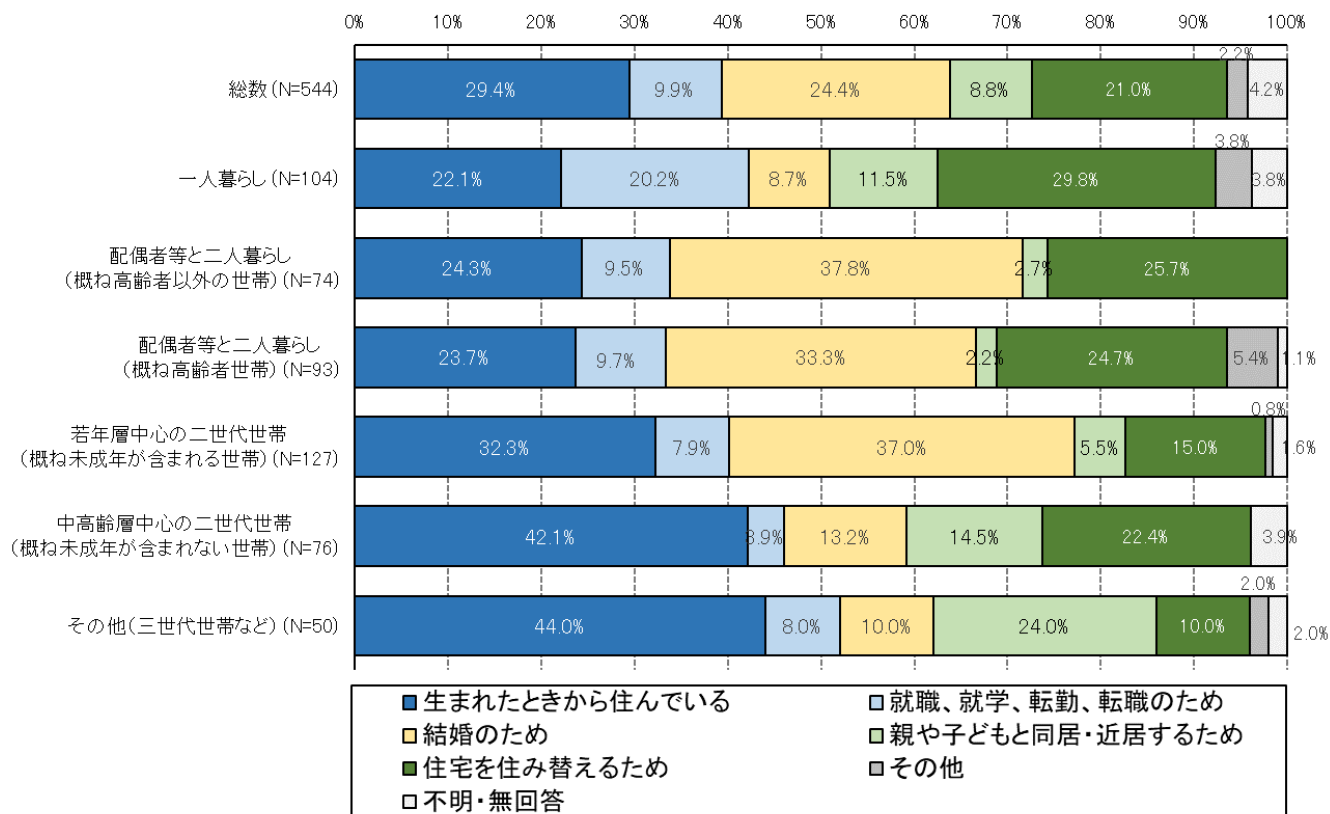
「生まれたときから住んでいる」が29.4%と最も高く、次いで「結婚のため」が24.4%、「住宅を住み替えるため」が21.0%となっています。



家族構成別集計×住むようになったきっかけ

家族構成別にみると、「就職、就学、転勤、転職のため」は一人暮らしが20.2%と最も高くなっています。

配偶者等と二人暮らしおよび若年層中心の二世帯世帯（概ね未成年が含まれる世帯）については、「結婚のため」が、「生まれたときから住んでいる」を上回っています。



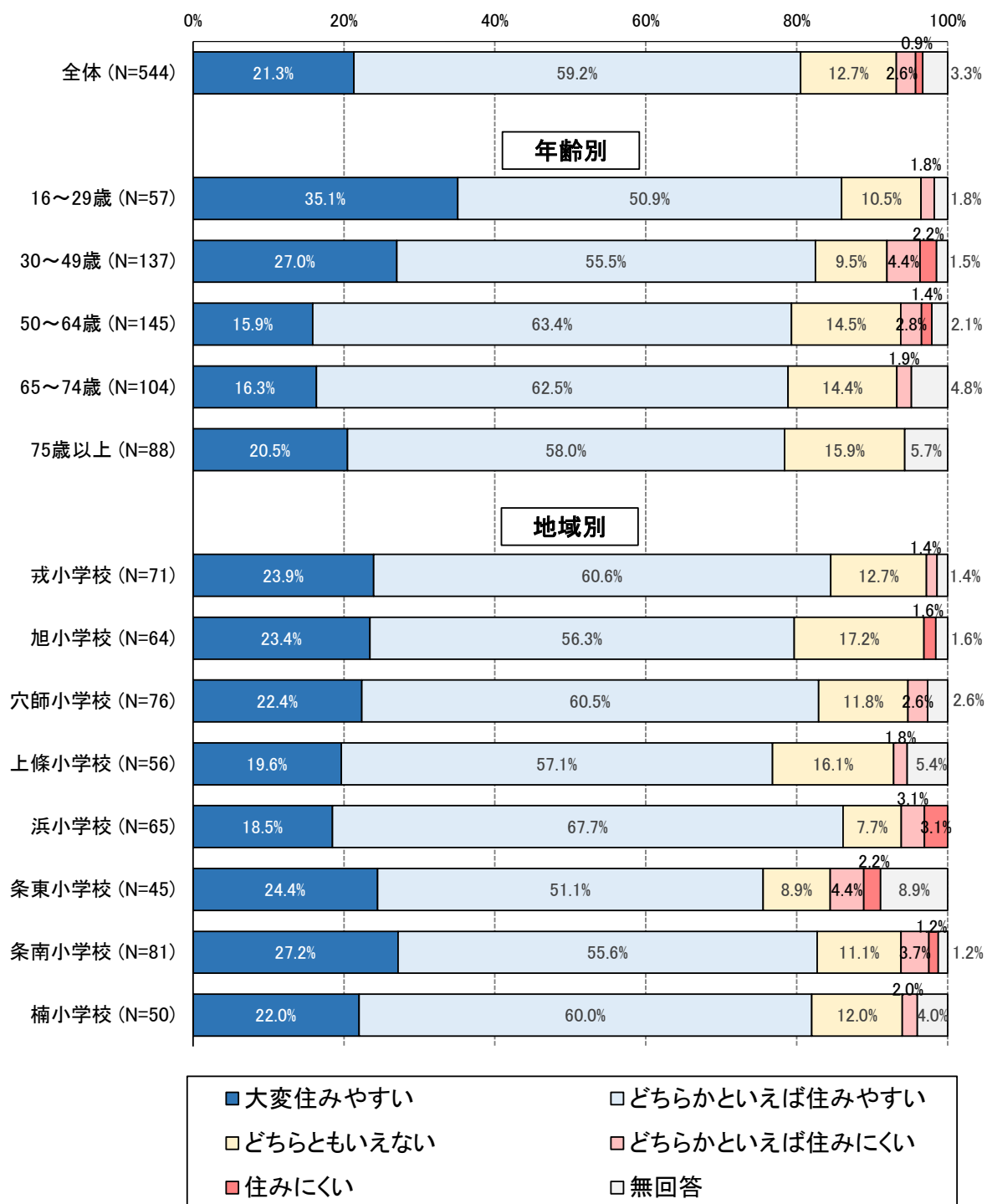
2-2 住みやすさへの評価

(1) 総合的にみた泉大津市の住みよさ

問1 総合的にみて、泉大津市は住みよいところだと感じますか。

「大変住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』の回答は80.5%となっています。年齢が下がるにつれて『住みやすい』の比率が高くなっており、地域別では、戎小学校区、浜小学校区の、『住みやすい』の比率が高くなっています。

全体および年齢・地域別のクロス集計



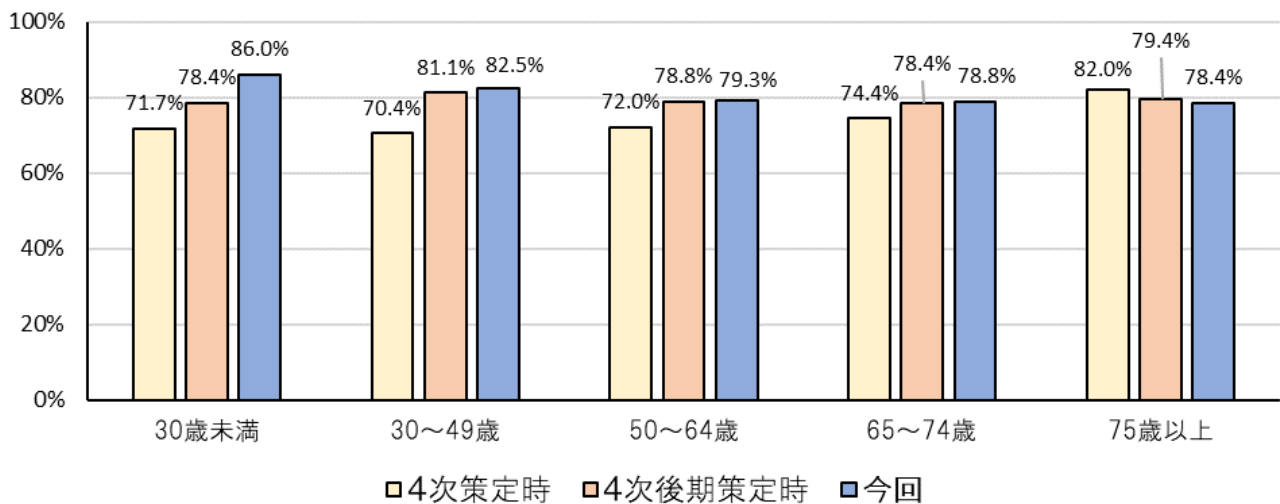
『住みやすさ』に対する分析 【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

『住みやすい』との回答は、第4次泉大津市総合計画策定時から、72.8%、79.0%、80.5%とやや増加しています。

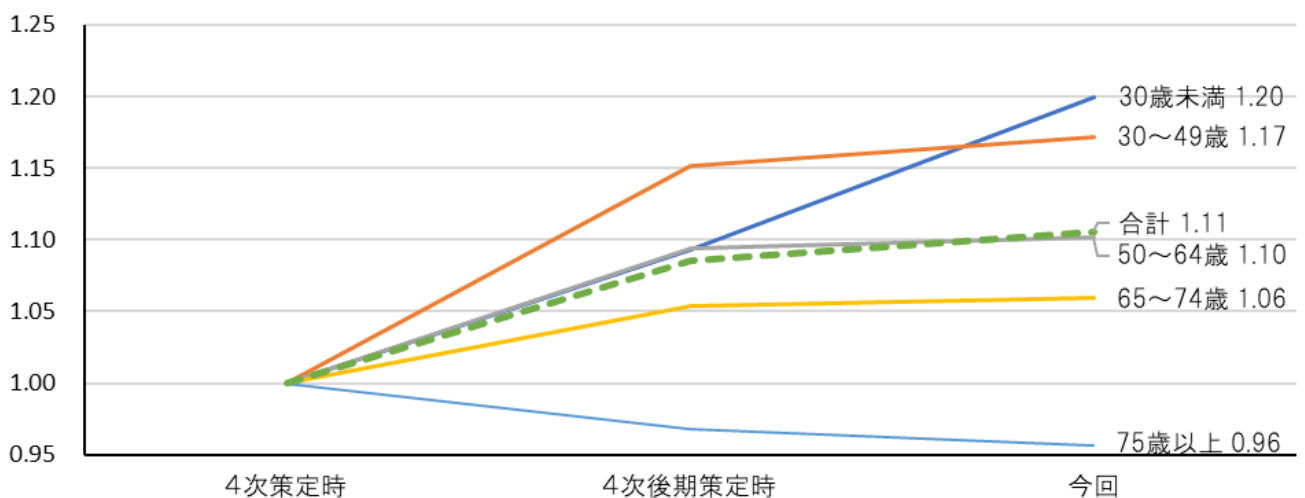
年齢別にみると、30歳未満の『住みやすい』という回答が他の年齢層に比べて大きい一方で、30～49歳、50～64歳、65歳以上では微増、75歳以上では微減となっています。

「大変住みやすい」と「どちらかという住みやすい」を合わせた『住みやすい』の比較

	30歳未満	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	合計
4次総計策定時(H25.10)	71.7%	70.4%	72.0%	74.4%	82.0%	72.8%
4次総計後期策定時(H30.12)	78.4%	81.1%	78.8%	78.4%	79.4%	79.0%
今回調査(R5.8)	86.0%	82.5%	79.3%	78.8%	78.4%	80.5%



第4次泉大津市総合計画策定時の調査で『住みやすい』と回答した比率を1とした指数

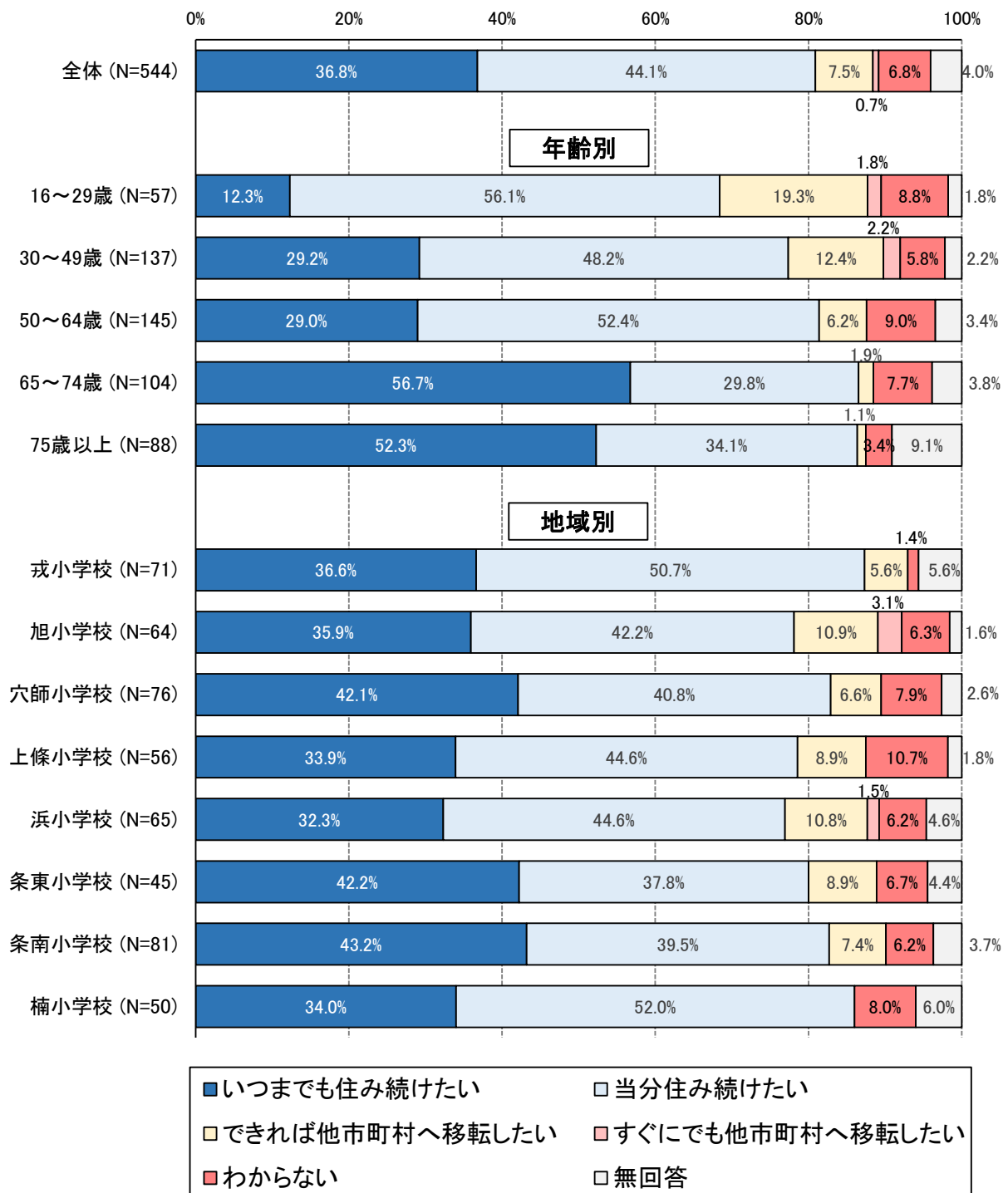


(2) 今後の居留意向および住み続けたい（住み続けたいと思わない）理由

問2 これからも泉大津市に住み続けたいと思いますか。

住みやすさの評価とは異なり、「いつまでも住み続けたい」「当分住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』の回答は30歳未満で68.4%と低くなっており、年齢が上がるにつれて『住み続けたい』の回答が多くなっています。小学校区別でみると、戎小学校区、楠小学校区での『住み続けたい』という回答が多い一方で、住みやすさの評価が高かった浜小学校では、今後の居留意向が低くなっています。

全体および年齢・地域別のクロス集計



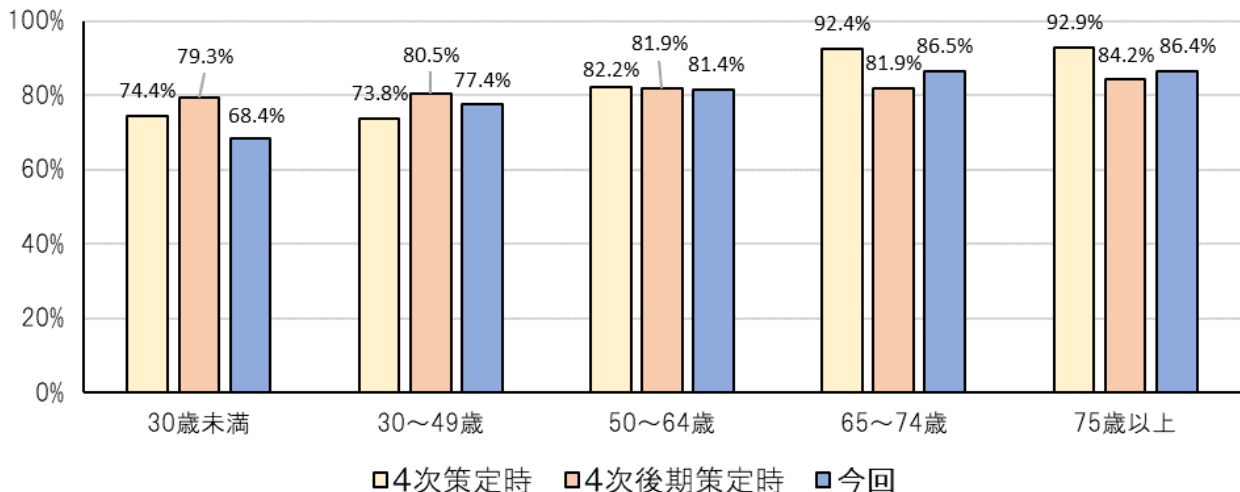
『今後の居住意向』に対する分析 【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

『住み続けたい』との回答は、第4次泉大津市総合計画策定時から、80.6%、81.7%、80.9%となり、やや減少しています。

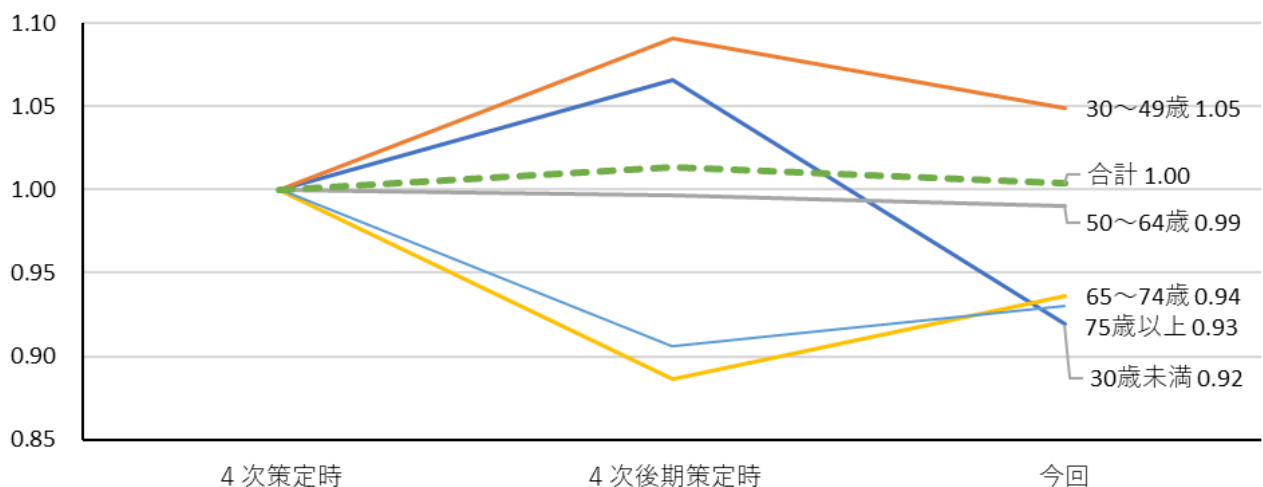
いずれの調査においても、30歳未満の『住み続けたい』の回答は他の年齢層に比べて低くなっていますが、今回調査においては大きく減少し、7割を下回っています。

「いつまでも住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』の比較

	30歳未満	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	合計
4次総計策定時(H25.10)	74.4%	73.8%	82.2%	92.4%	92.9%	80.6%
4次総計後期策定時(H30.12)	79.3%	80.5%	81.9%	81.9%	84.2%	81.7%
今回調査(R5.8)	68.4%	77.4%	81.4%	86.5%	86.4%	80.9%

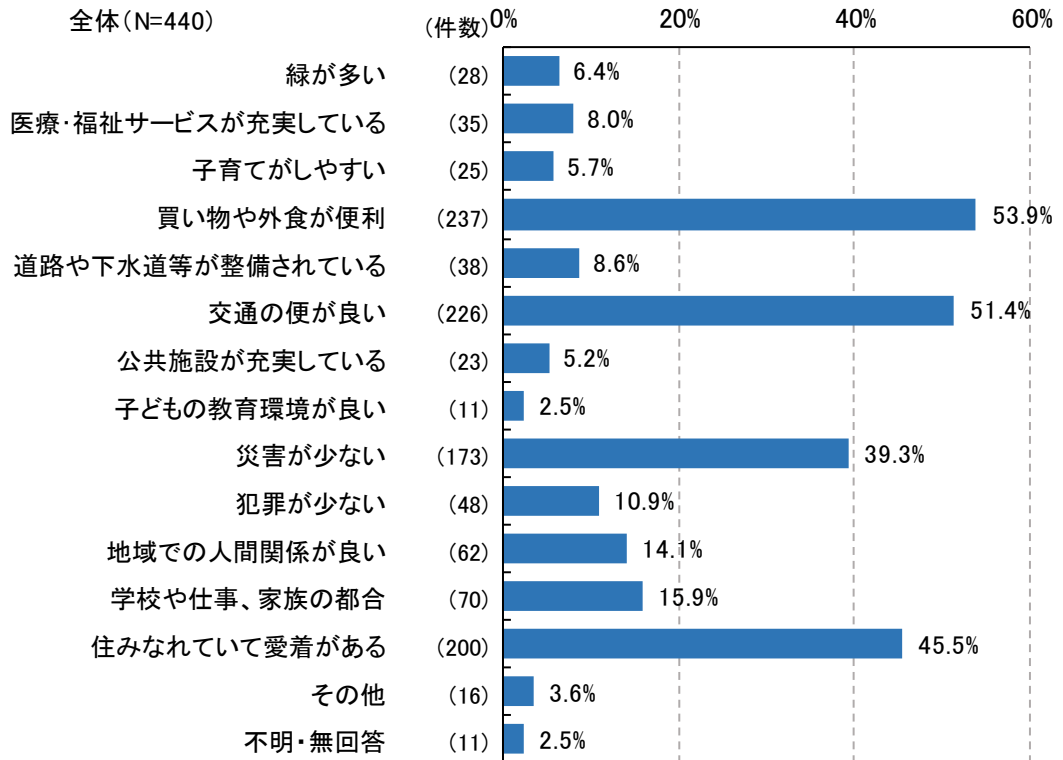


第4次泉大津市総合計画策定時の調査で『住み続けたい』と回答した比率を1とした指数



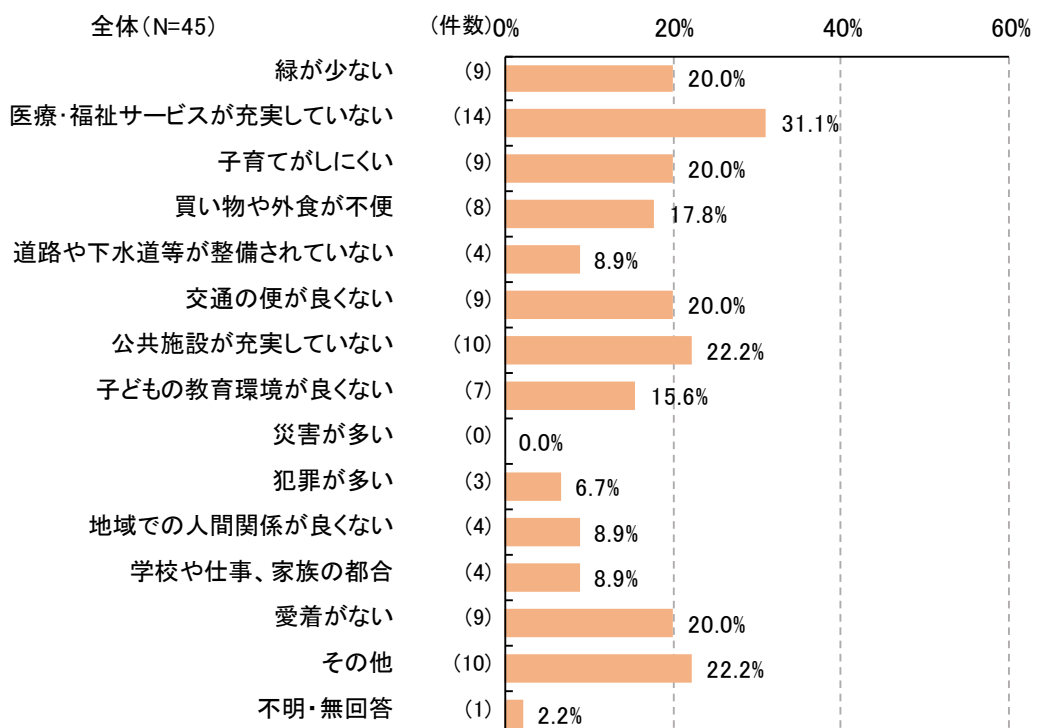
問2-1 住み続けたいと思う理由は何ですか。【複数回答 3つまで】

「買い物や外食が便利」が53.9%と最も高く、次いで「交通の便が良い」が51.4%、「住みなれていて愛着がある」が45.5%、「災害が少ない」が39.3%と多くなっています。



問2-2 住み続けたいと思わない理由は何ですか。【複数回答 3つまで】

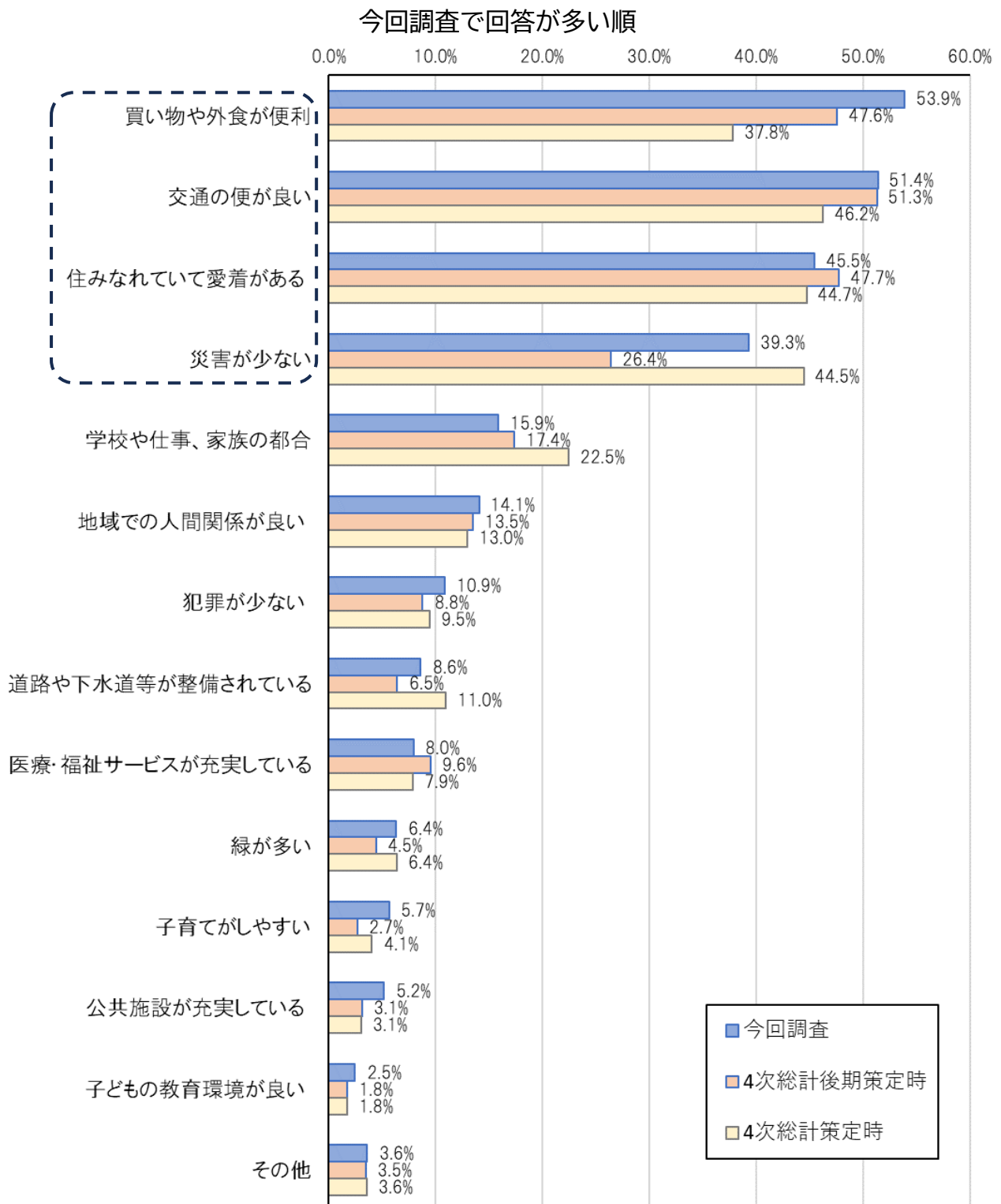
「医療・福祉サービスが充実していない」が31.1%と最も高くなっており、次いで「公共施設が充実していない」が22.2%となっています。住み続けたい理由に比べて、一部の回答への偏りが少なく、ばらつきのある結果となっています。



『住みたいと思う理由』に対する分析【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

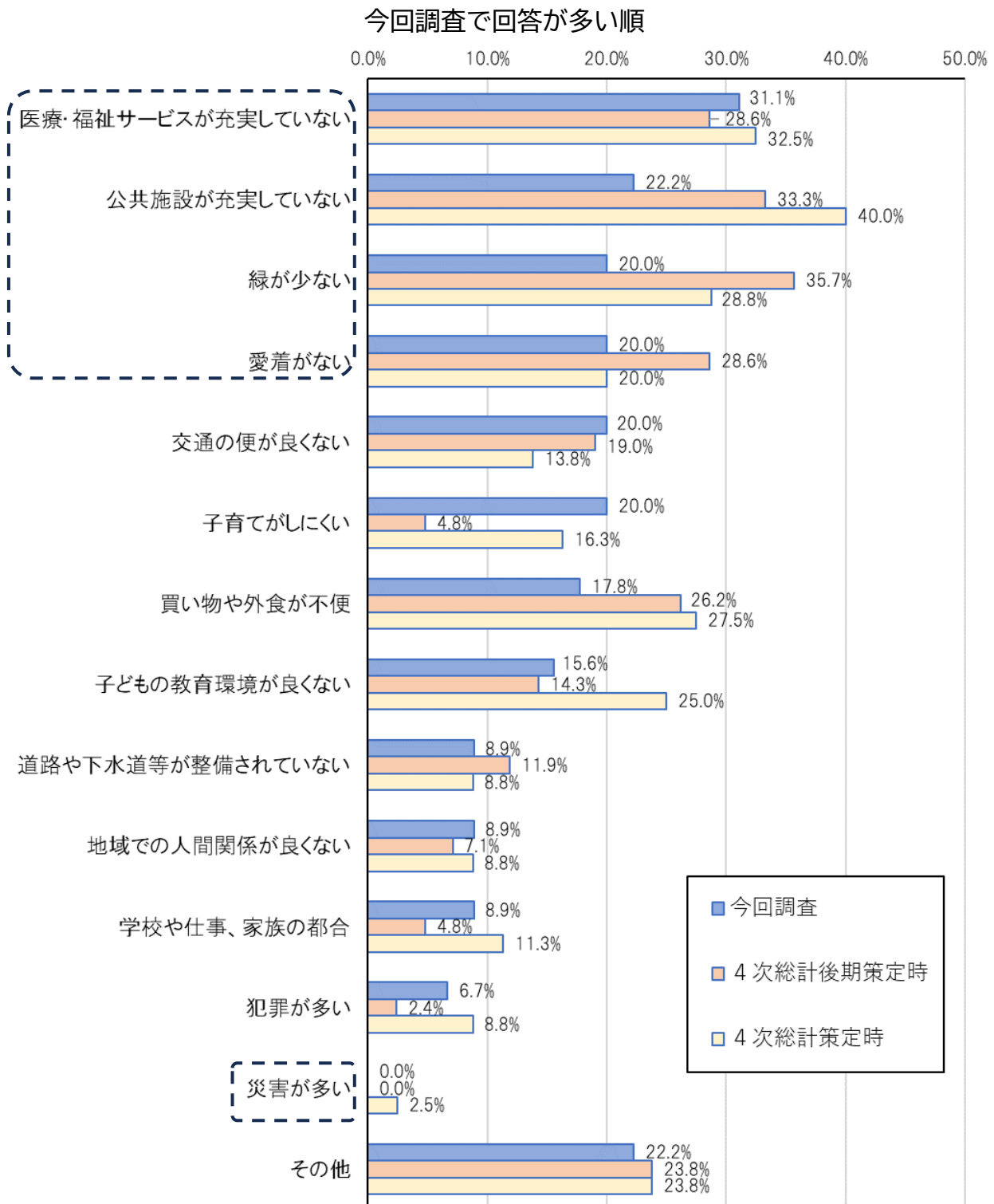
「買い物や外食が便利」「交通の便が良い」「住みなれていて愛着がある」「災害が少ない」の4つの理由が上位となっている結果に変わりありません。

それぞれについてみると、「交通の便が良い」は第4次泉大津市総合計画後期基本計画策定時の51.3%から51.4%でほとんど変化がない一方で、「買い物や外食が便利」が増加傾向にあり、今回調査で53.9%と最も高くなっています。



『住み続けたいと思わない理由』に対する分析【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

「医療・福祉サービスが充実していない」「公共施設が充実していない」「緑が少ない」「愛着が無い」の4つが上位となっている結果に変わりありませんが、「公共施設が充実していない」「緑が少ない」の回答比率は、第4次泉大津市総合計画策定時から、それぞれ40.0%から22.2%、28.8%から20.0%へと減少しています。また、「災害が多い」はほとんど選ばれていない傾向にも変わりありません。



2-3 まちづくりに対する評価や期待

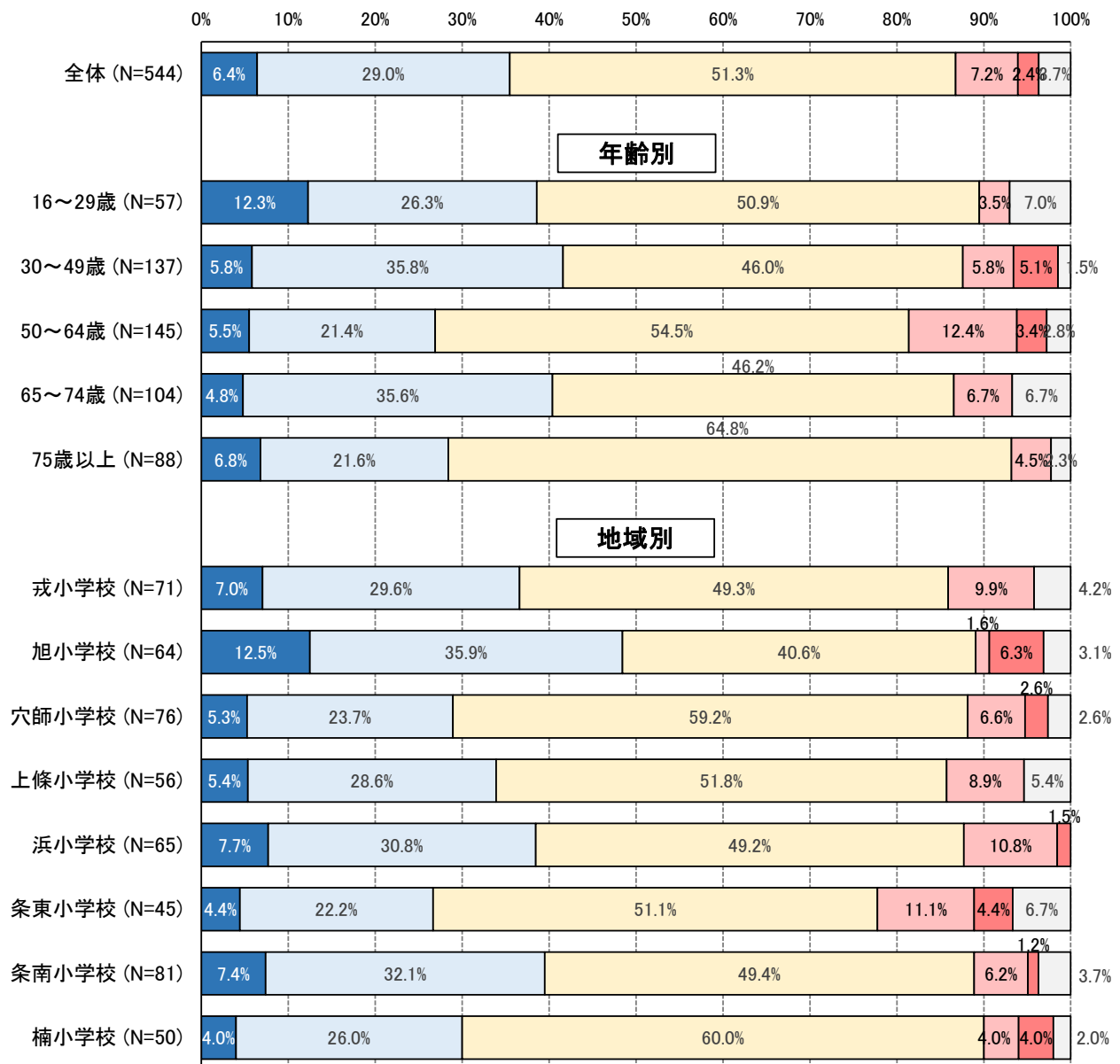
(1) 総合的な評価

問3 泉大津市のまちづくりの取組みについて、総合的にどのように感じますか。

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は、35.4%となっており、「不満」「どちらかといえば不満」を合わせた『不満である』の9.6%を上回る結果となっています。

年齢別では、50～64歳、地域別では条東小学校区で『満足している』が低く、『不満である』が高くなっています。

全体および年齢・地域別のクロス集計



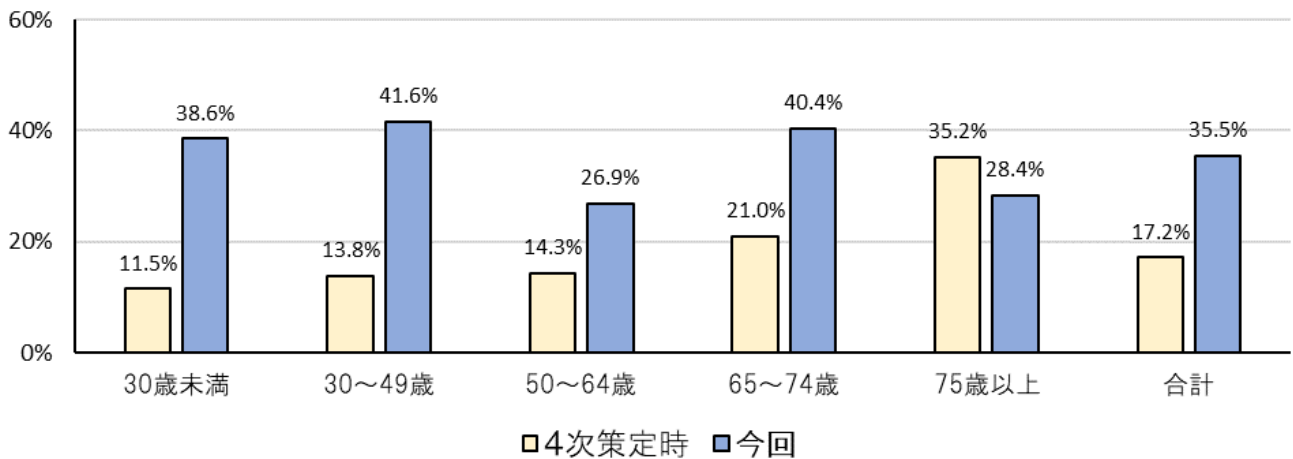
『総合的な評価』に対する分析【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた満足度の回答比率は、第4次泉大津市総合計画策定時の17.2%から35.5%となり、倍増となっています。

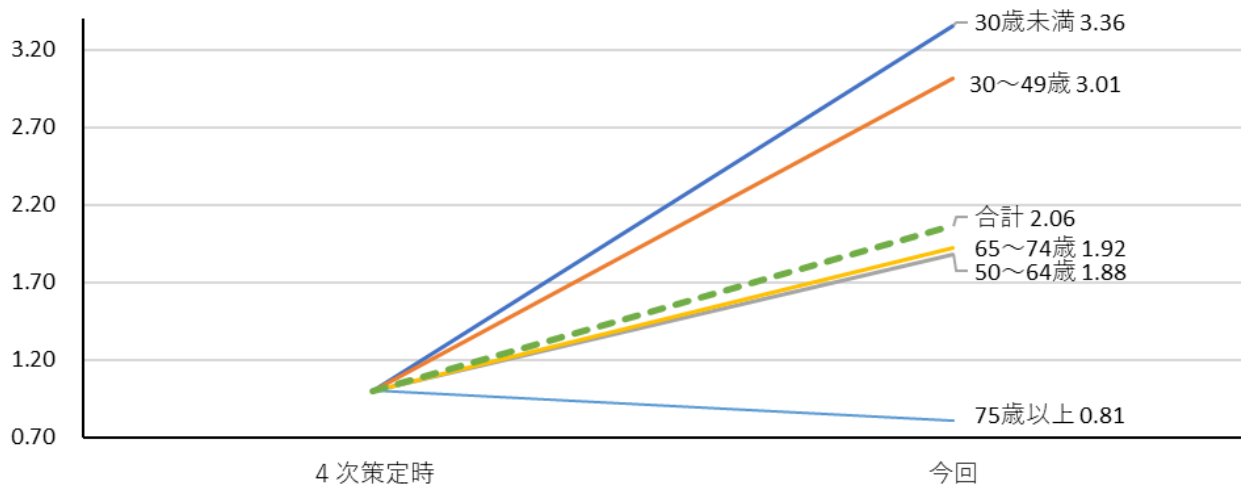
年齢別でみると、74歳以下の全ての年齢層で回答比率が増加しています。

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足している」の比較

	30歳未満	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	合計
4次総計策定時(H25.10)	11.5%	13.8%	14.3%	21.0%	35.2%	17.2%
今回調査(R5.8)	38.6%	41.6%	26.9%	40.4%	28.4%	35.5%

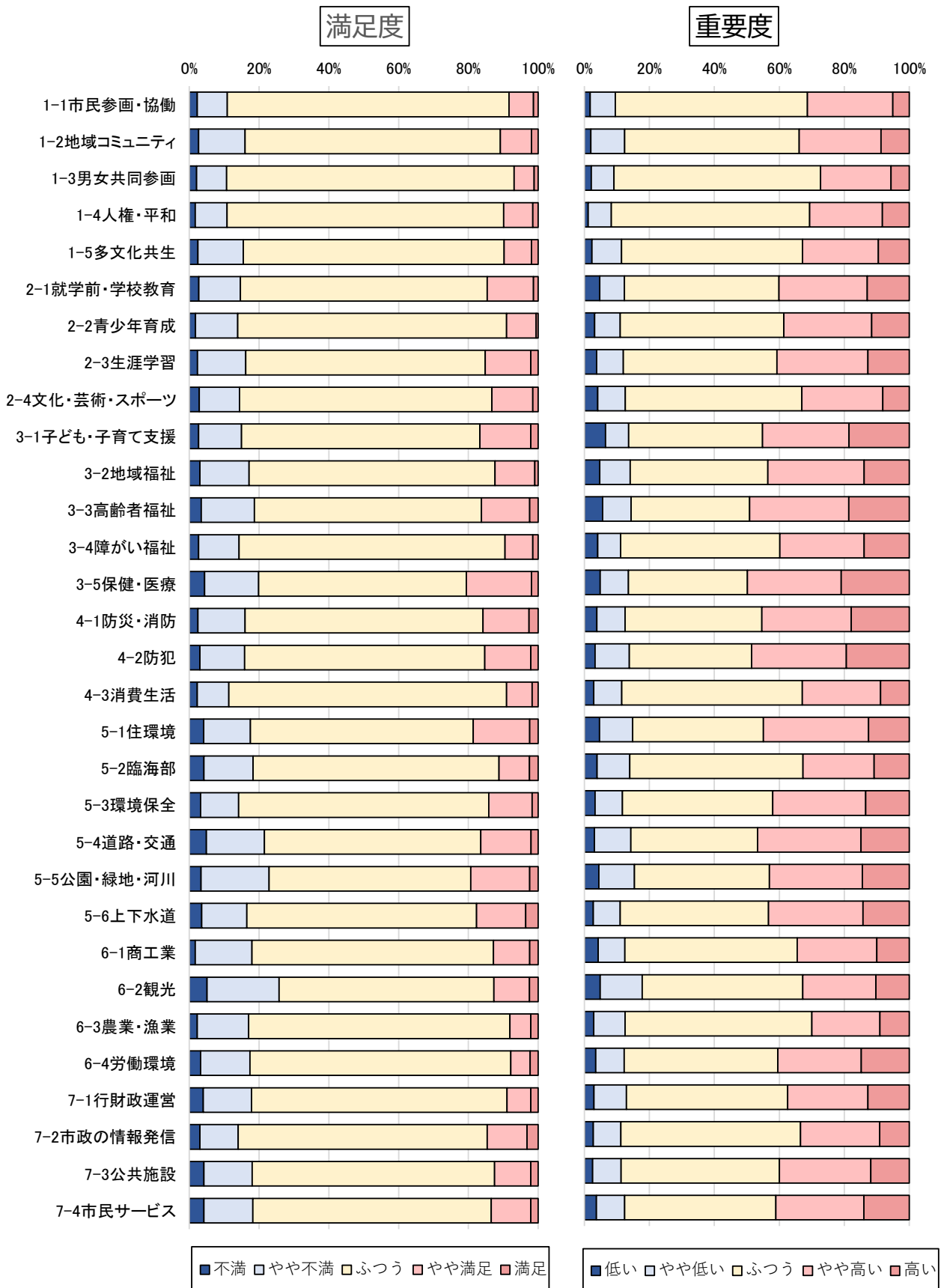


第4次泉大津市総合計画策定時の調査で『満足している』と回答した比率を1とした指数

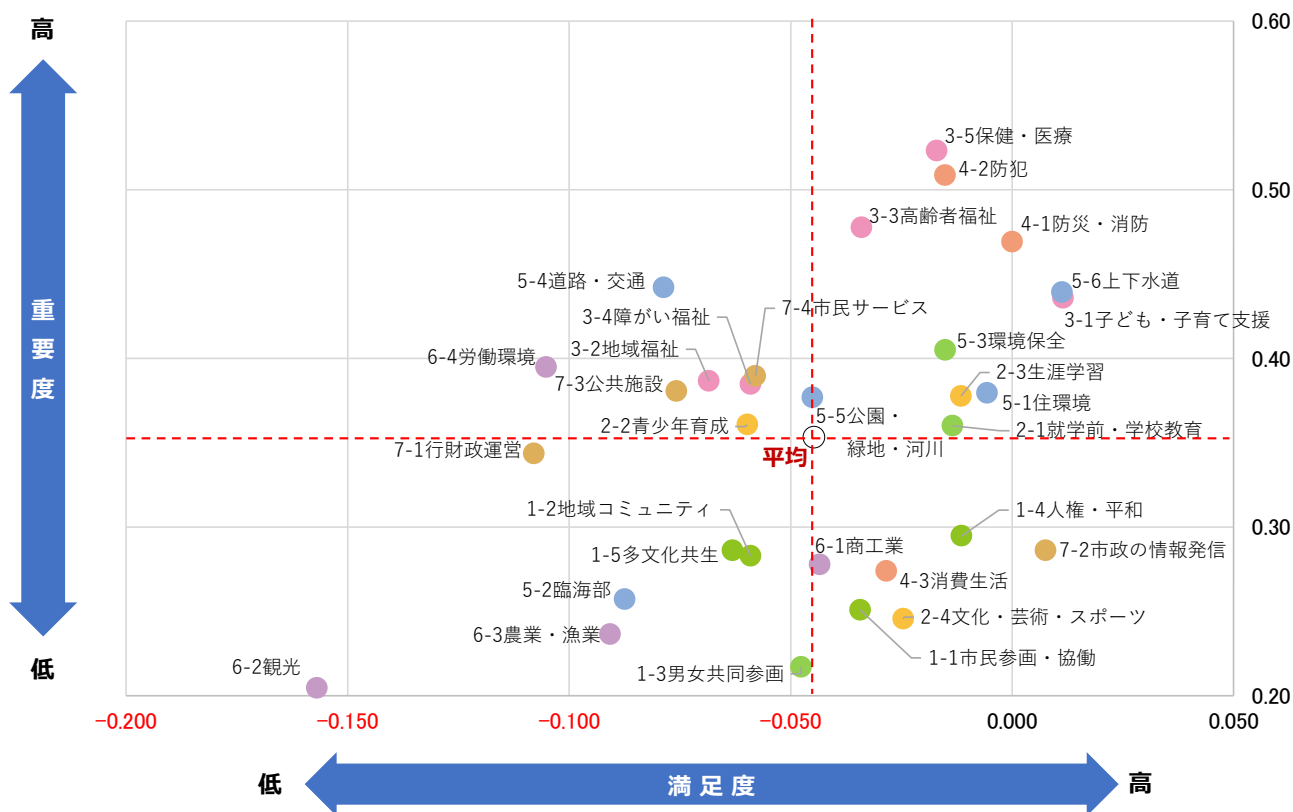


(2) 現総合計画における基本施策別の満足度、重要度

問4 これまでの各種取組みについて、現在の評価「満足度」と、今後の期待「重要度」について、どのように感じ、お考えですか。



基本施策 31 項目 満足度×重要度の分布図



	満足度 (5年間の評価)						重要度						回答数	換算
	不満	やや不満	ふつう	やや満足	満足	回答数	換算	低い	やや低い	ふつう	やや高い	高い		
1-1市民参画・協働	12	45	424	37	7	525	-0.034	9	40	304	135	26	514	0.25
1-2地域コミュニティ	14	70	384	47	10	525	-0.059	10	54	277	130	45	516	0.28
1-3男女共同参画	11	45	433	30	6	525	-0.048	11	36	328	112	29	516	0.22
1-4人権・平和	9	48	418	44	8	527	-0.011	6	37	317	116	43	519	0.29
1-5多文化共生	13	68	391	41	10	523	-0.063	12	47	288	121	49	517	0.29
2-1就学前・学校教育	14	62	368	69	7	520	-0.013	24	39	243	139	66	511	0.36
2-2青少年育成	9	63	400	44	3	519	-0.060	16	40	257	138	59	510	0.36
2-3生涯学習	12	72	357	68	11	520	-0.012	19	42	242	143	65	511	0.38
2-4文化・芸術・スポーツ	15	61	383	62	8	529	-0.025	21	44	281	129	42	517	0.25
3-1子ども・子育て支援	14	64	356	76	11	521	0.012	33	36	209	135	94	507	0.44
3-2地域福祉	16	74	371	60	5	526	-0.068	24	48	217	152	71	512	0.39
3-3高齢者福祉	18	81	345	73	13	530	-0.034	29	45	188	157	96	515	0.48
3-4障がい福祉	14	61	400	42	8	525	-0.059	21	36	251	133	71	512	0.38
3-5保健・医療	23	82	315	99	10	529	-0.017	25	45	189	149	108	516	0.52
4-1防災・消防	13	72	362	70	14	531	0.000	20	45	219	143	93	520	0.47
4-2防犯	16	68	365	70	11	530	-0.015	17	55	196	152	101	521	0.51
4-3消費生活	12	48	421	39	9	529	-0.028	15	45	290	126	46	522	0.27
5-1住環境	22	71	339	86	13	531	-0.006	24	53	209	168	65	519	0.38
5-2臨海部	22	74	371	46	13	526	-0.087	20	52	276	113	56	517	0.26
5-3環境保全	17	58	380	66	9	530	-0.015	17	44	241	149	70	521	0.40
5-4道路・交通	26	89	331	77	11	534	-0.079	16	58	202	165	77	518	0.44
5-5公園・緑地・河川	18	104	308	90	13	533	-0.045	23	57	216	149	75	520	0.38
5-6上下水道	19	69	351	75	19	533	0.011	14	43	237	151	74	519	0.44
6-1商工業	9	86	367	55	13	530	-0.043	22	43	277	128	52	522	0.28
6-2観光	27	109	326	54	13	529	-0.157	25	67	256	117	53	518	0.20
6-3農業・漁業	12	78	396	32	11	529	-0.091	15	50	299	109	47	520	0.24
6-4労働環境	17	74	391	29	12	523	-0.105	18	45	243	132	76	514	0.39
7-1行財政運営	21	73	387	36	11	528	-0.108	15	52	257	128	66	518	0.34
7-2市政の情報発信	16	58	377	60	17	528	0.008	14	44	286	126	47	517	0.29
7-3公共施設	22	73	367	55	11	528	-0.076	13	45	251	145	61	515	0.38
7-4市民サービス	19	66	315	55	11	466	-0.058	19	45	240	140	72	516	0.39

『満足度』における分析【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

第4次泉大津市総合計画策定時においても、第3次泉大津市総合計画の分類を元に満足度について調査していたことから、その調査結果との比較を行いました。なお項目名について、前回調査は第3次泉大津市総合計画を元に、今回調査は第4次泉大津市総合計画を元に実施しているため項目数・項目名に違いが見られますが、同様な内容と類推される範囲での比較を行いました。

今回調査においては、「子ども・子育て支援」「市政の情報発信」「防災・消防」「住環境」「就学前・学校教育」で、前回調査に比べて満足度が相対的に高くなっています。一方、「高齢者福祉」「地域福祉」「市民参画・協働」については相対的に低くなっています。

今回調査における満足度上位10項目から見た変化

前回調査(3次総計ベース)	満足度	順位	今回調査(4次総計ベース)	満足度	順位
児童福祉・ひとり親家庭福祉の充実	-0.14	17	笑顔で育ち育てられるまち【子ども・子育て支援】	0.012	1
上水道の整備	0.30	1	安定したライフラインの整ったまち【上下水道】	0.011	2
下水道の整備	0.18	2			
情報化社会への対応	-0.14	17	すべての市民に情報が届けられるまち【市政の情報発信】	0.008	3
防災対策の推進	-0.17	24	市民とともにつくる災害に強い安全なまち【防災・消防】	0.000	4
住宅の整備	-0.15	21	住みやすさと優しさを次世代へと引継ぐまち【住環境】	-0.006	5
都市景観の形成	-0.17	24			
人権の尊重・平和意識の高揚	-0.04	5	思いやりを持ち人権が尊重されるまち【人権・平和】	-0.011	6
生涯学習の推進	-0.13	14	すべての世代が学びあい育ちあえるまち【生涯学習】	-0.012	7
学校教育の充実	-0.23	30	つながりある学びと育ちを大切にすまち【就学前・学校教育】	-0.013	8
廃棄物処理の推進	-0.06	8	身近な環境を守り未来につながるまち【環境保全】	-0.015	9
環境保全の推進	-0.16	23			
			犯罪を未然に防ぎ安心して暮らせるまち【防犯】	-0.015	9

前回調査における満足度上位10項目からみた変化

前回調査(3次総計ベース)	満足度	順位	今回調査(4次総計ベース)	満足度	順位
上水道の整備	0.30	1	安定したライフラインの整ったまち【上下水道】	0.011	2
下水道の整備	0.18	2			
健康づくりの推進	-0.02	3	健康で心豊かに暮らせるまち【保健・医療】	-0.017	11
市民参加の推進	-0.03	4	市民が主体に活躍できるまち【市民参画・協働】	-0.034	15
人権の尊重・平和意識の高揚	-0.04	5	思いやりを持ち人権が尊重されるまち【人権・平和】	-0.011	6
市民文化の振興	-0.04	5	暮らしに文化・芸術・スポーツが息づくまち【文化・芸術・スポーツ】	-0.025	13
墓地・葬祭場	-0.05	7			
廃棄物処理の推進	-0.06	8	身近な環境を守り未来につながるまち【環境保全】	-0.015	9
高齢者福祉の充実	-0.07	9	すこやか安心長寿のまち【高齢者福祉】	-0.034	15
地域福祉と総合的な保健福祉の推進	-0.09	10	健康で心豊かに暮らせるまち【保健・医療】	-0.017	11
			ぬくもりの手と手をつなぐまち【地域福祉】	-0.068	25

『重要度』における分析【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

満足度と同様に重要度についても調査しており、今回の調査と比較を行いました。

満足度に比べて、重要度の上位に変化は少なくなっていますが、「防犯」「市民サービス」など第4次泉大津市総合計画策定時の項目として無い内容や、「労働環境」で重要度が相対的に高くなっています。

一方、「就学前・学校教育」「公園・緑地・河川」「青少年育成」については相対的に低くなっています。

今回調査における重要度上位 10 項目からみた変化

前回調査(3次総計ベース)	重要度	順位	今回調査(4次総計ベース)	重要度	順位
地域福祉と総合的な保健福祉の推進	0.55	16	健康で心豊かに暮らせるまち【保健・医療】	0.52	1
健康づくりの推進	0.65	8			
			犯罪を未然に防ぎ安心して暮らせるまち【防犯】	0.51	2
高齢者福祉の充実	0.73	4	すこやか安心長寿のまち【高齢者福祉】	0.48	3
防災対策の推進	1.01	1	市民とともに作る災害に強い安全なまち【防災・消防】	0.47	4
市街地の整備	0.77	3	安全安心で快適に移動できるまち【道路・交通】	0.44	5
交通体系の確立	0.67	6			
上水道の整備	0.62	12	安定したライフラインの整ったまち【上下水道】	0.44	5
下水道の整備	0.57	15			
児童福祉・ひとり親家庭福祉の充実	0.64	9	笑顔で育ち育てられるまち【子ども・子育て支援】	0.44	5
環境保全の推進	0.64	9	身近な環境を守り未来につながるまち【環境保全】	0.40	8
廃棄物処理の推進	0.66	7			
労働環境の充実	0.54	18	誰もが夢を持ち働きやすいまち【労働環境】	0.39	9
			満足を実感できる市民サービスの実現【市民サービス】	0.39	9

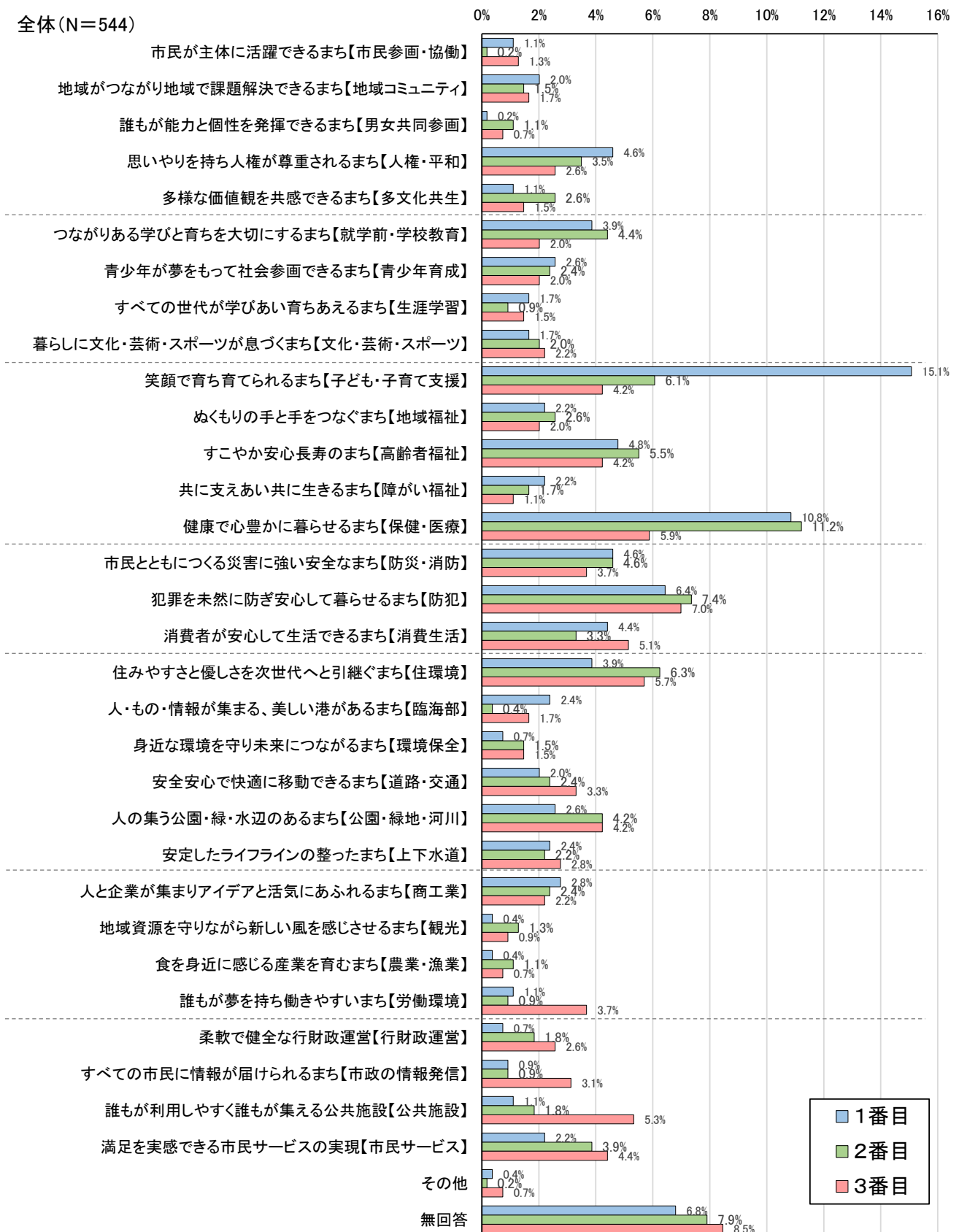
前回調査における重要度上位 10 項目からみた変化

前回調査(3次総計ベース)	重要度	順位	今回調査(4次総計ベース)	重要度	順位
防災対策の推進	1.01	1	市民とともに作る災害に強い安全なまち【防災・消防】	0.47	4
学校教育の充実	0.83	2	つながりある学びと育ちを大切にすまち【就学前・学校教育】	0.36	19
市街地の整備	0.77	3	安全安心で快適に移動できるまち【道路・交通】	0.44	5
高齢者福祉の充実	0.73	4	すこやか安心長寿のまち【高齢者福祉】	0.48	3
公園・緑地・水辺環境の整備	0.73	4	人の集う公園・緑・水辺のあるまち【公園・緑地・河川】	0.38	17
交通体系の確立	0.67	6	安全安心で快適に移動できるまち【道路・交通】	0.44	5
廃棄物処理の推進	0.66	7	身近な環境を守り未来につながるまち【環境保全】	0.40	8
健康づくりの推進	0.65	8	健康で心豊かに暮らせるまち【保健・医療】	0.52	1
児童福祉・ひとり親家庭福祉の充実	0.64	9	笑顔で育ち育てられるまち【子ども・子育て支援】	0.44	5
青少年の健全育成	0.64	9	青少年が夢をもって社会参画できるまち【青少年育成】	0.36	18
環境保全の推進	0.64	9	身近な環境を守り未来につながるまち【環境保全】	0.40	8

2-4 今後のまちづくりで重要だと思うもの

問6 今後の10年間のまちづくりで、あなたが重要だと思う番号をお選びください。

【重要度が高いと思うものから順に3つまで選択】



「子ども・子育て支援」「保険・医療」「高齢者福祉」などの福祉分野や「防犯」を重要とする回答が1位、2位で多くなっています。また、2位、3位として選択されたものとしては、「保険・医療」「防犯」に次いで、「住環境」が多くなっています。

1位の10番目までを除くもので、2位、3位で10番目までに選択されたものは、「公園・緑地・河川（2位の8番目、3位の9番目）」、「市民サービス（2位の9番目、3位の6番目）」、「公共施設（3位の4番目）」となっています。

それぞれ多かった回答を10番目まで抜粋

1位を選択

子ども・子育て支援	15.1%
保健・医療	10.8%
防犯	6.4%
高齢者福祉	4.8%
人権・平和	4.6%
防災・消防	4.6%
消費生活	4.4%
就学前・学校教育	3.9%
住環境	3.9%
商工業	2.8%

2位を選択

保健・医療	11.2%
防犯	7.4%
住環境	6.3%
子ども・子育て支援	6.1%
高齢者福祉	5.5%
防災・消防	4.6%
就学前・学校教育	4.4%
公園・緑地・河川	4.2%
市民サービス	3.9%
人権・平和	3.5%

3位を選択

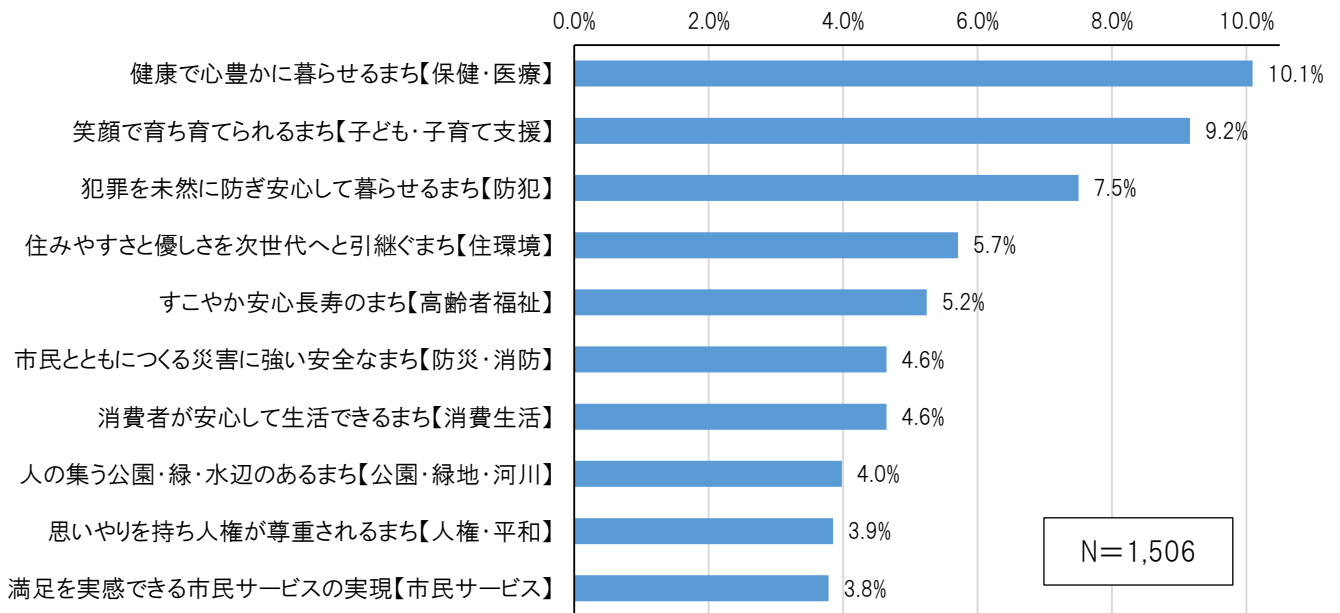
防犯	7.0%
保健・医療	5.9%
住環境	5.7%
公共施設	5.3%
消費生活	5.1%
市民サービス	4.4%
子ども・子育て支援	4.2%
高齢者福祉	4.2%
公園・緑地・河川	4.2%
防災・消防	3.7%

『特に重要度の高い施策』における分析【第4次泉大津市総合計画策定時からの推移】

同様に前回調査と類似した項目において比較すると、「防犯（防災も含む）」に関わる回答が今回の調査と異なり最も多くなっていますが、「子育て」「高齢者福祉」などの福祉分野についても同様に多くなっています。

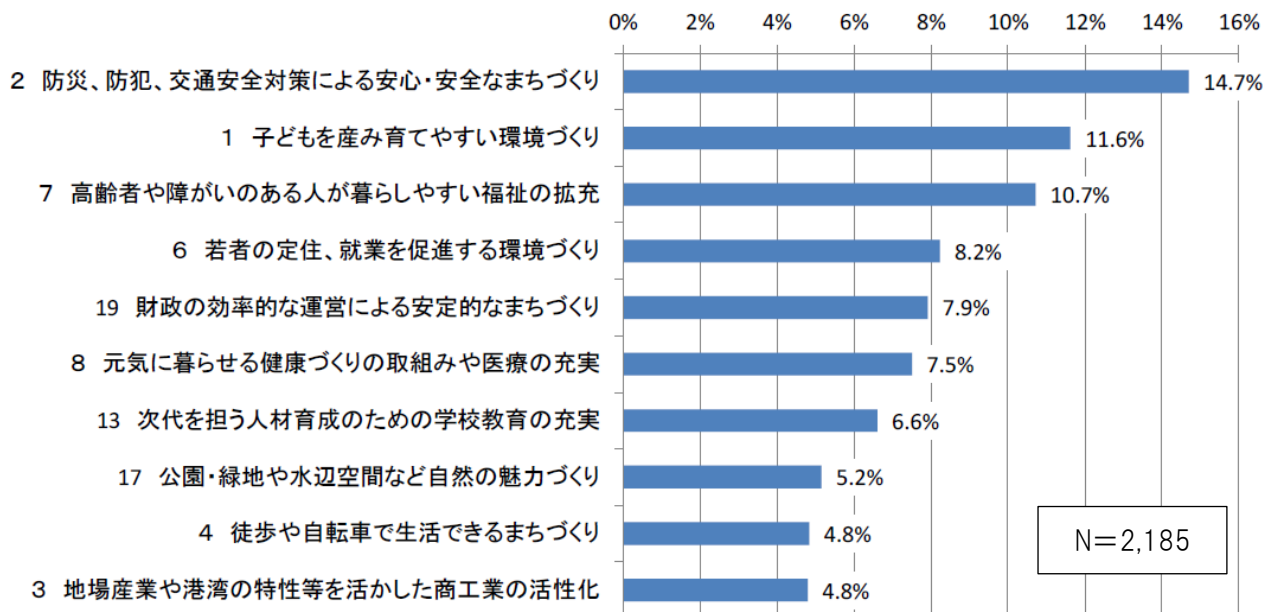
今回調査上位 10 項目

（回答比率は 1 位、2 位、3 位の回答を合算し、無回答を除く回答件数で除した数値）



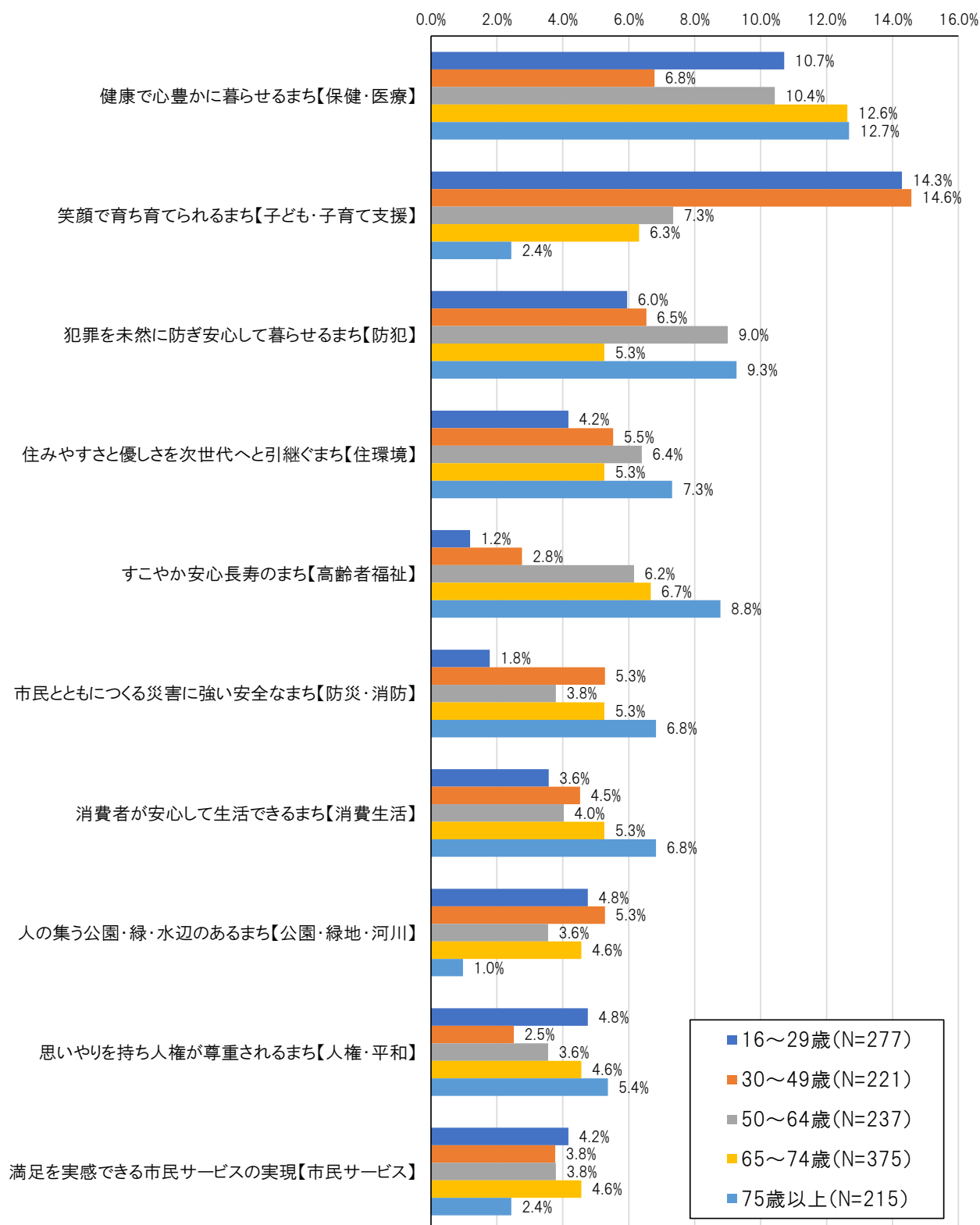
前回調査上位 10 項目

（回答比率は 1 位、2 位、3 位の回答を合算し、無回答を除く回答件数で除した数値）



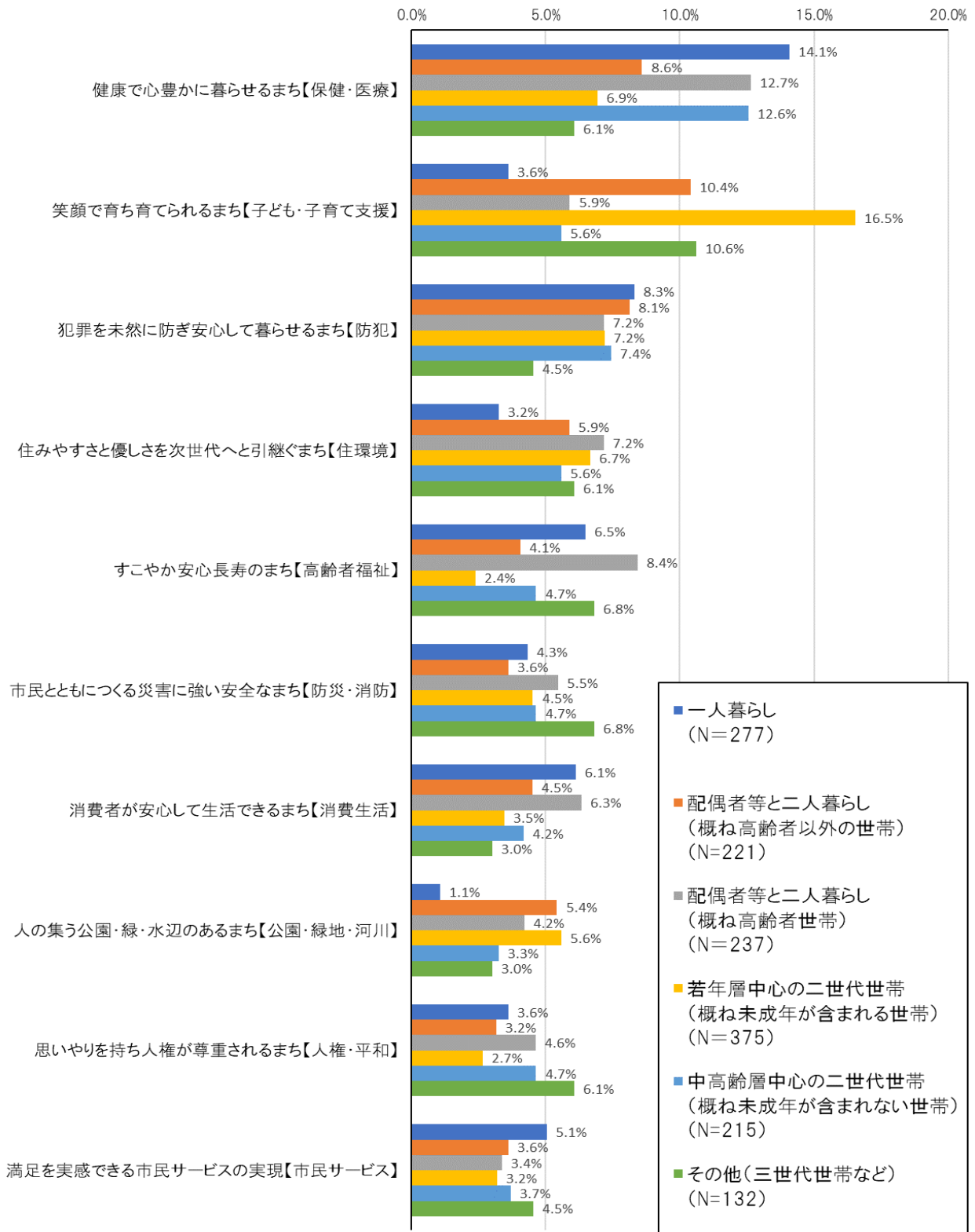
『特に重要度の高い施策』における分析【年齢別×重要度】

重要だと思う上位3つに選択された施策について年齢別にみると、「子ども・子育て支援」については、16～29歳、30～49歳で特に高く、「高齢者福祉」については、75歳以上が特に高くなっています。「保健・医療」についても75歳以上が最も高く、次いで65～74歳となっています。次に高い年齢層が16～29歳となっています。



『特に重要度の高い施策』における分析【家族構成別×重要度】

重要だと思う上位3つに選択された施策について家族構成別にみると、「子ども・子育て支援」については、若年層中心の二世帯世帯で特に高くなっています。「保険・医療」「高齢者福祉」については、主に高齢者世帯で高くなっていますが、一人暮らしでも高くなっています。



3. 市のキャッチフレーズや将来像、自由意見

3-1 キャッチフレーズや将来のイメージ

問5 あなたが考える、泉大津市のキャッチフレーズや将来のイメージを自由に記入してください。

キャッチフレーズや将来のイメージに関するご意見について、記入内容を踏まえて分類したものは以下の通りです。（計164名が208件の内容を記入）

●住みやすさ、利便性などに関する内容（36件）

住みやすいまちとして評価する内容

●安心、安全（防災、災害の少なさなども含む）のまちに関する内容（26件）

安心して暮らせるまちといった内容、災害に強いまち（になってほしい）など安全に関する内容

●子どもからお年寄りまで、ユニバーサルな視点に立った内容（23件）

高齢者福祉、障がい福祉なども含む、あらゆる人にとって優しいまちづくりの推進などの内容

●子育て支援、次世代育成に関する内容（20件）

子育てしやすいまち、教育に力を入れている都市、次世代に引き継ぐといった内容。

●地域でのつながり、支え合いなどに関する内容（16件）

人情味あふれるまちなどを含む、人とのつながりや支え合いに関する内容

●コンパクトシティなどに関する内容（15件）

田舎と都会、自然と都会が近いといった内容や、市内はどこでも移動しやすいといった内容も含む、コンパクトシティの良さをアピールする内容

●産業振興（主に地場産業の羊毛）に関する内容（12件）

「羊」「毛布」がキーワードになるものなど地場産業、特産品に関する内容

●その他

水や緑などの自然、歴史文化などの地勢に関する内容、「笑顔」をキーワードとする内容など。
また、第4次総合計画の将来像「住めば誰もが輝くまち泉大津～なんでも近いでええとこやで～」のままでいいといった意見もありました。

3-2 自由意見

意見の内容を第4次泉大津市総合計画の基本施策ごとに整理した結果は以下の通りです。

「子ども・子育て支援」「道路・交通」「公園・緑地・河川」「商工業」などの意見が多くなっています。

1-1 市民参画・協働	市民が主体に活躍できるまち	0
1-2 地域コミュニティ	地域がつながり地域で課題解決できるまち	6
1-3 男女共同参画	誰もが能力と個性を發揮できるまち	0
1-4 人権・平和	思いやりを持ち人権が尊重されるまち	0
1-5 多文化共生	多様な価値観を共感できるまち	2
2-1 就学前・学校教育	つながりある学びと育ちを大切にするまち	2
2-2 青少年育成	青少年が夢をもって社会参画できるまち	4
2-3 生涯学習	すべての世代が学びあい育ちあえるまち	0
2-4 文化・芸術・スポーツ	暮らしに文化・芸術・スポーツが息づくまち	0
3-1 子ども・子育て支援	笑顔で育ち育てられるまち	28
3-2 地域福祉	ぬくもりの手と手をつなぐまち	5
3-3 高齢者福祉	すこやか安心長寿のまち	11
3-4 障がい福祉	共に支えあい共に生きるまち	4
3-5 保健・医療	健康で心豊かに暮らせるまち	12
4-1 防災・消防	市民とともにつくる災害に強い安全なまち	8
4-2 防犯	犯罪を未然に防ぎ安心して暮らせるまち	14
4-3 消費生活	消費者が安心して生活できるまち	1
5-1 住環境	すみやすさと優しさを次世代へと引継ぐまち	11
5-2 臨海部	人・もの・情報が集まる、美しい港があるまち	9
5-3 環境保全	身近な環境を守り未来につながるまち	7
5-4 道路・交通	安全安心で快適に移動できるまち	31
5-5 公園・緑地・河川	人の集う公園・緑・水辺のあるまち	32
5-6 上下水道	安定したライフラインの整ったまち	1
6-1 商工業	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	28
6-2 観光	地域資源を守りながら新しい風を感じさせるまち	4
6-3 農業・漁業	食を身近に感じる産業を育むまち	0
6-4 労働環境	誰もが夢を持ち働きやすいまち	3
7-1 行財政運営	柔軟で健全な行財政運営	6
7-2 市政の情報発信	すべての市民に情報が届けられるまち	19
7-3 公共施設	誰もが利用しやすく誰もが集える公共施設	8
7-4 市民サービス	満足を実感できる市民サービスの実現	4
その他(シティプロモーションなど)		6
その他(総合的な内容など)		14

(意見総件数 280 件)

